

東北森林管理局管内の 木材需給及び木材価格等について

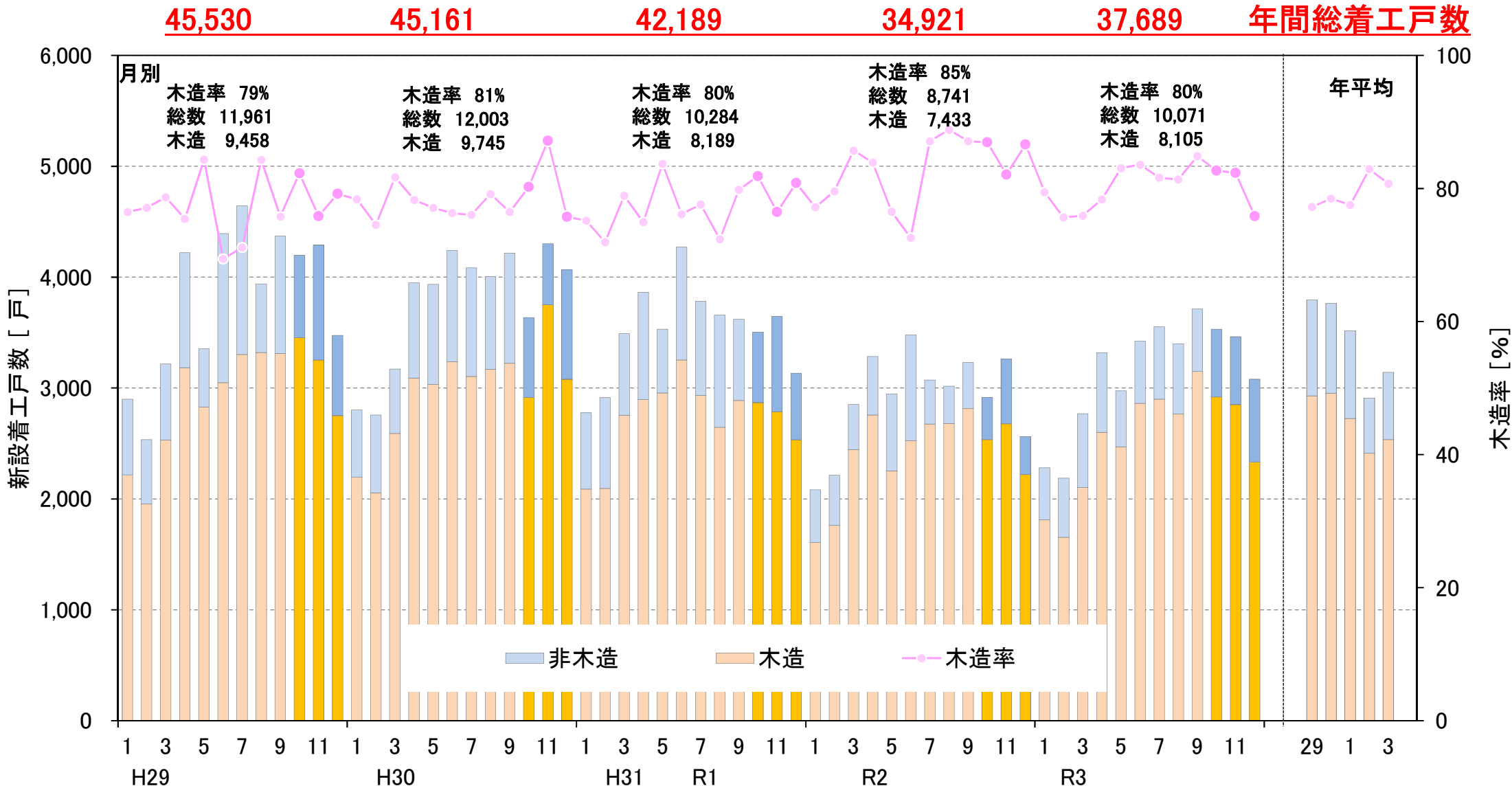
令和4年3月10日(木)

東北森林管理局

■ 東北森林管理局管内5県の新設住宅着工戸数の推移（平成29年1月～令和3年12月）

○ 東北5県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より1,330戸増加した。
 この期間の木造は昨年同期より672戸増加し、木造率は5%減少した。

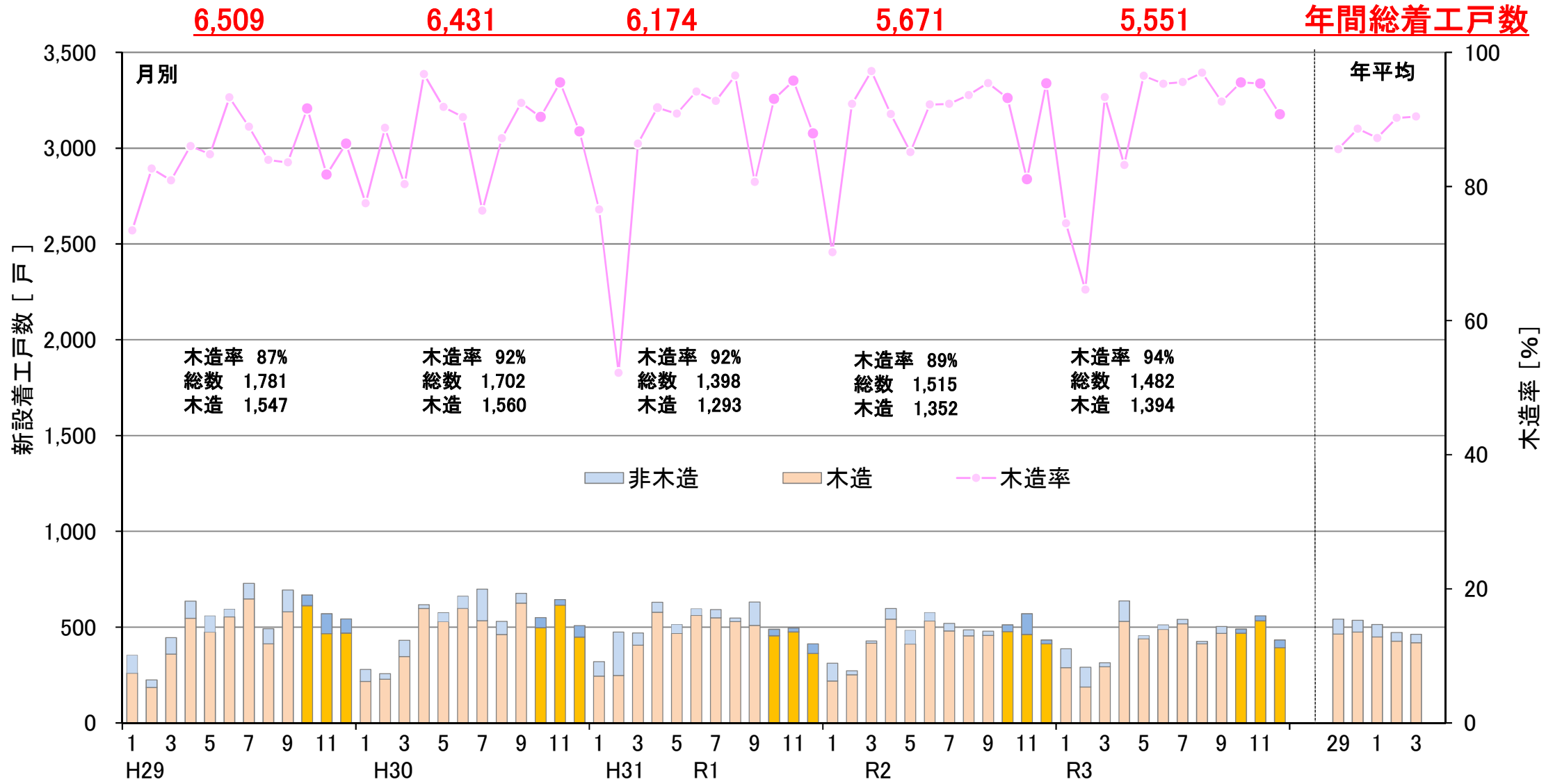
○ 東北5県の令和3年の新設住宅着工戸数は37,689戸で昨年より2,768戸増加した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 青森県の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

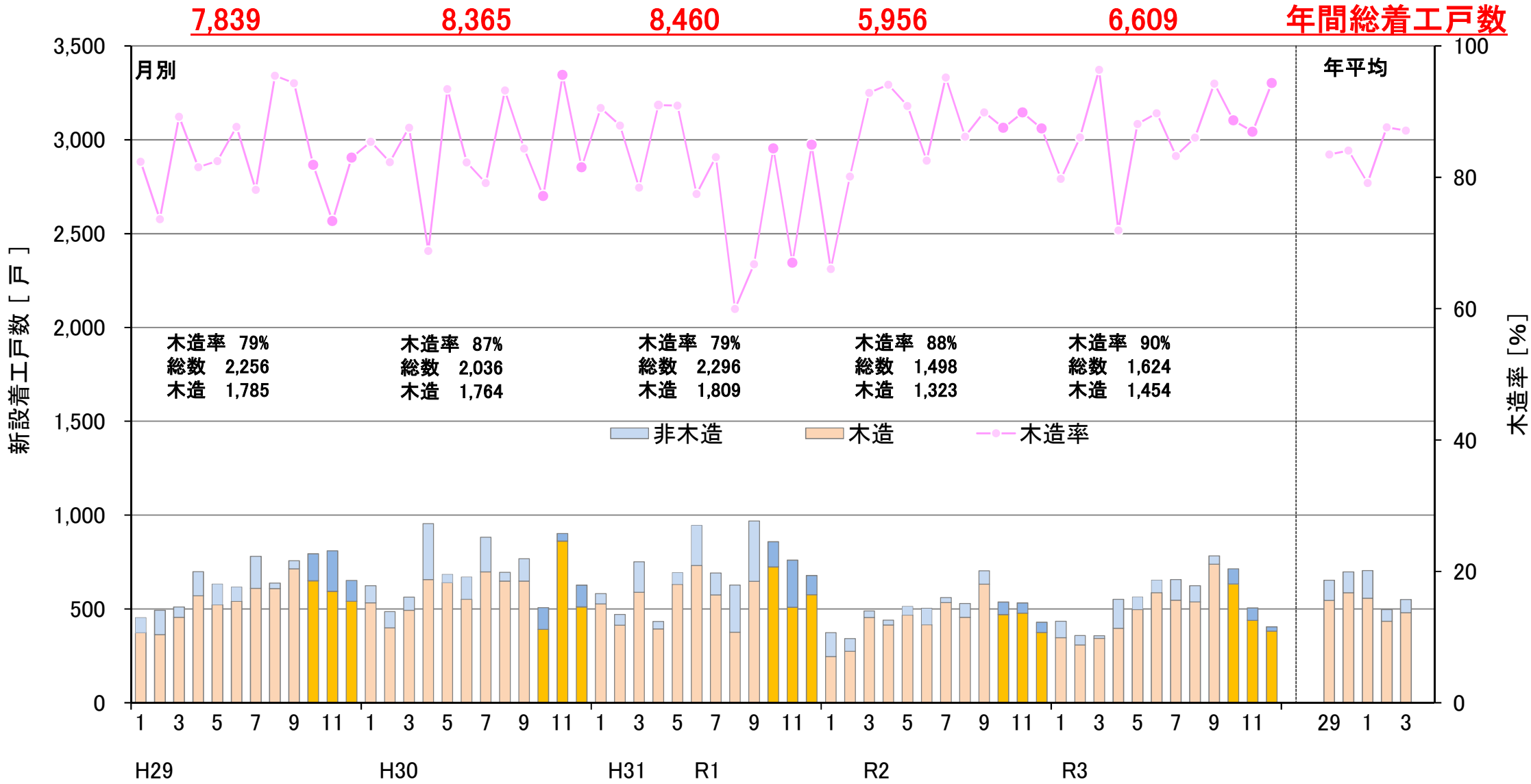
- 青森県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より33戸減少した。
この期間の木造は昨年同期より42戸増加し、木造率は5%増加した。
- 青森県の令和3年の新設住宅着工戸数は5,551戸で昨年より120戸減少した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 岩手県の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

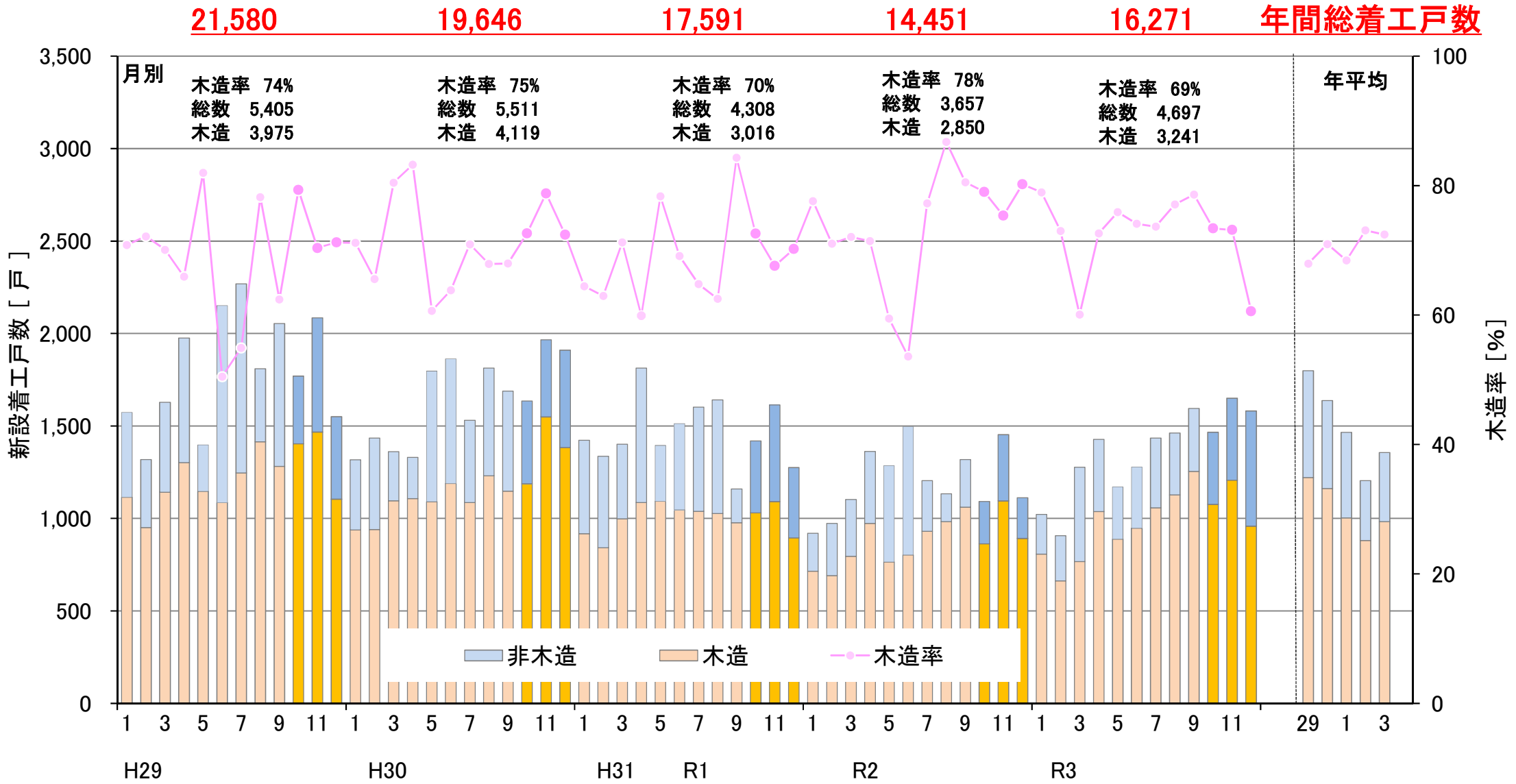
○ 岩手県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より126戸増加した。
 この期間の木造は昨年同期より131戸増加し、木造率は2%増加した。
 ○ 岩手県の令和3年の新設住宅着工戸数は6,609戸で昨年より653戸増加した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 宮城県の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

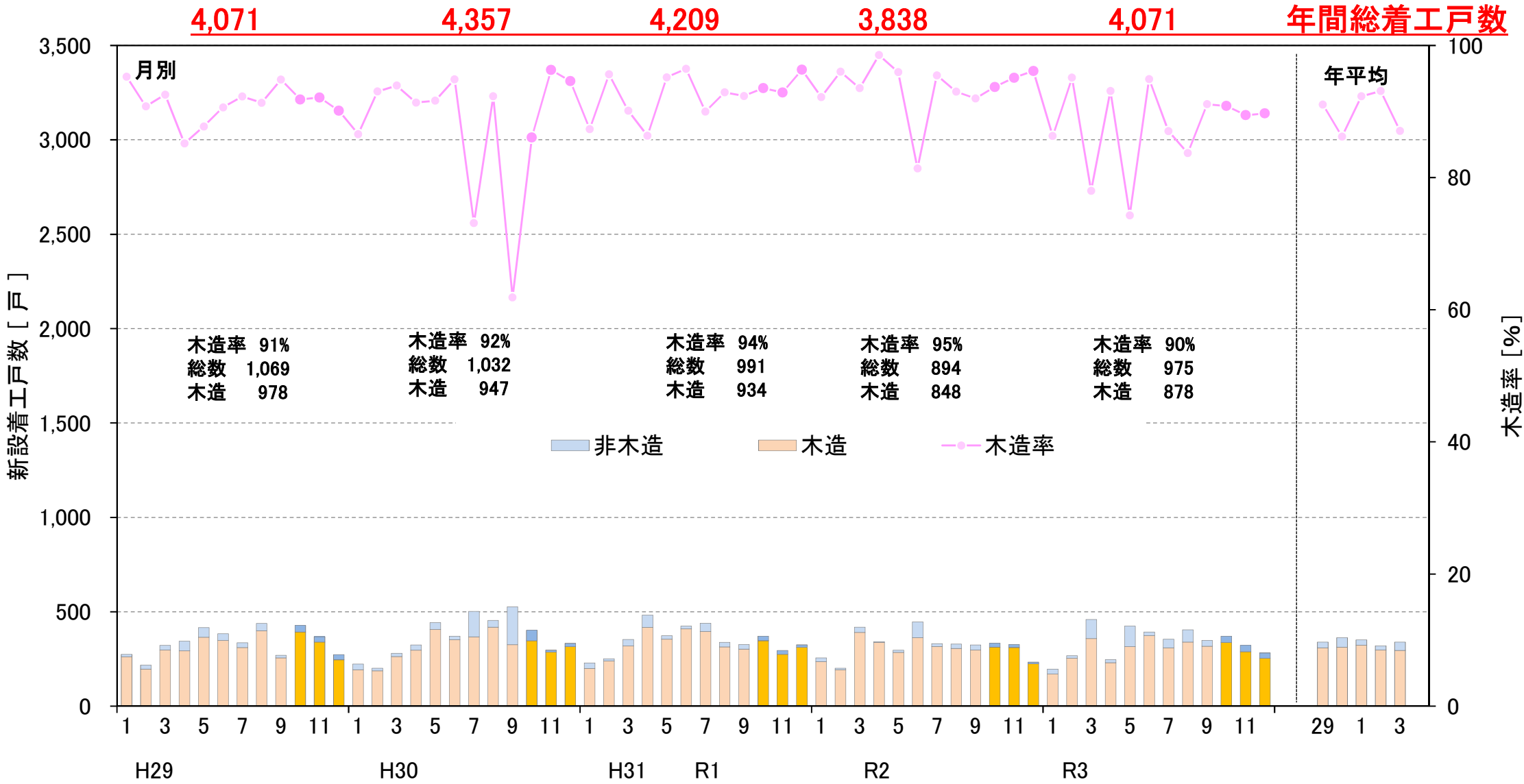
○ 宮城県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より1,040戸増加した。
 この期間の木造は昨年同期より391戸増加し、木造率は9%減少した。
 ○ 宮城県の令和3年の新設住宅着工戸数は16,271戸で昨年より1,820戸増加した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 秋田県の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

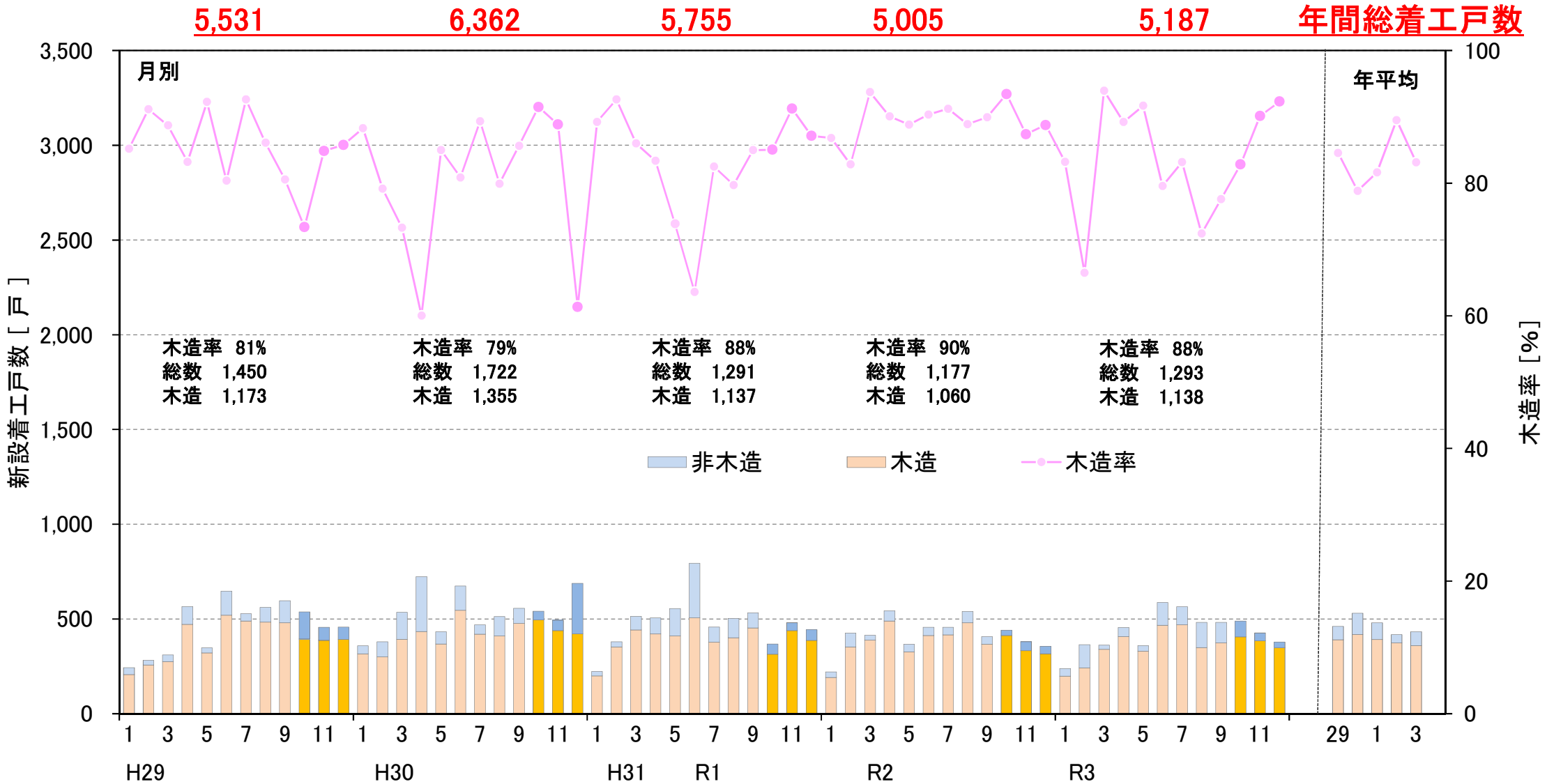
- 秋田県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より81戸増加した。
この期間の木造は昨年同期より30戸増加し、木造率は5%減少した。
- 秋田県の令和3年の新設住宅着工戸数は4,071戸で昨年より233戸増加した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

山形県の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

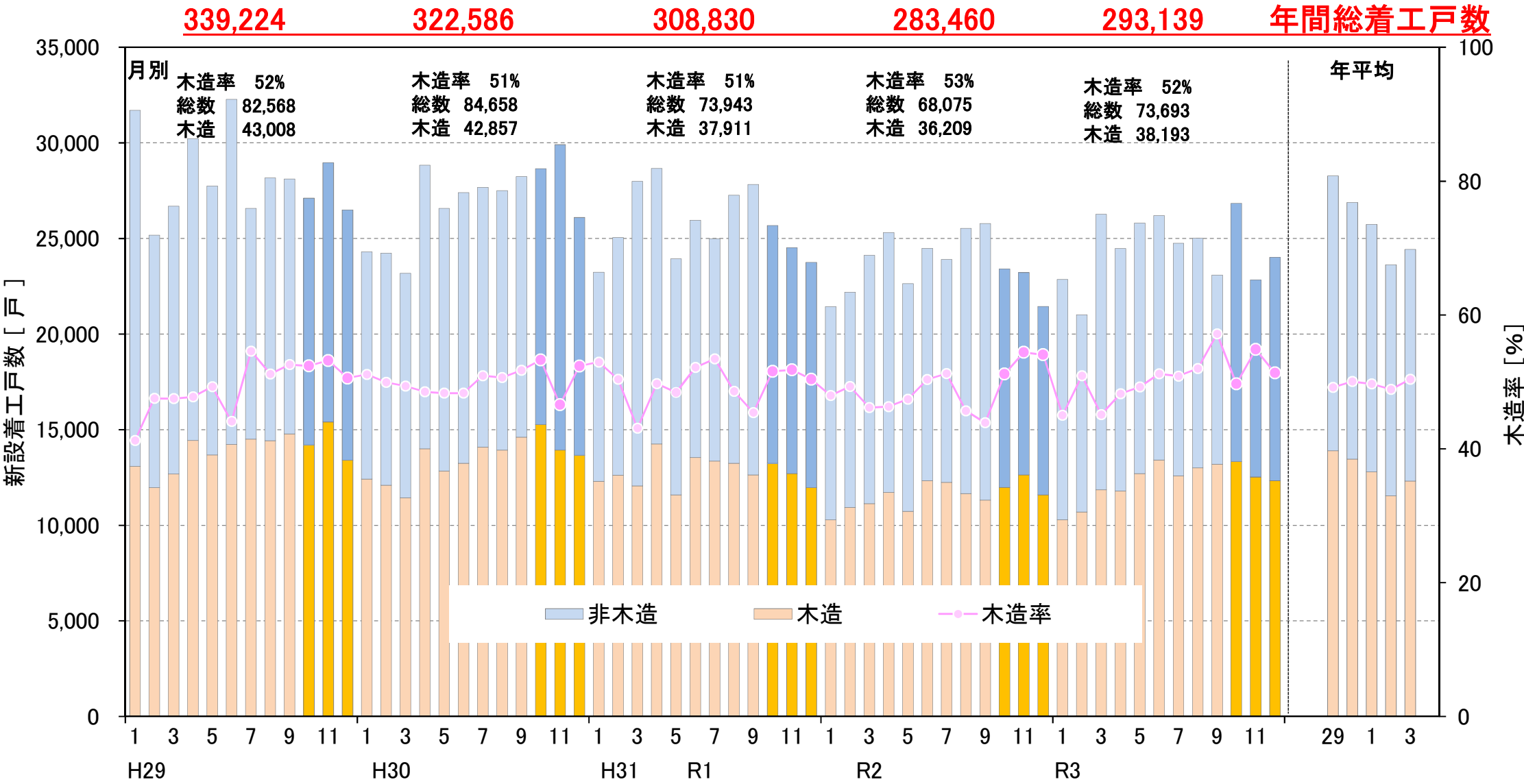
- 山形県の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より116戸増加した。
この期間の木造は昨年同期より78戸増加し、木造率は2%減少した。
- 山形県の令和3年の新設住宅着工戸数は5,187戸で昨年より182戸増加した。



出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 埼玉、千葉、東京、神奈川の新設住宅着工戸数の推移(平成29年1月～令和3年12月)

- 関東主要都市の令和3年10～12月期の新設住宅着工数は、昨年同期より5,618戸増加した。
この期間の木造は昨年同期より1,984戸増加し、木造率は1%減少した。
- 関東主要都市の令和3年の新設住宅着工戸数は293,139戸で昨年より9,679戸増加した。

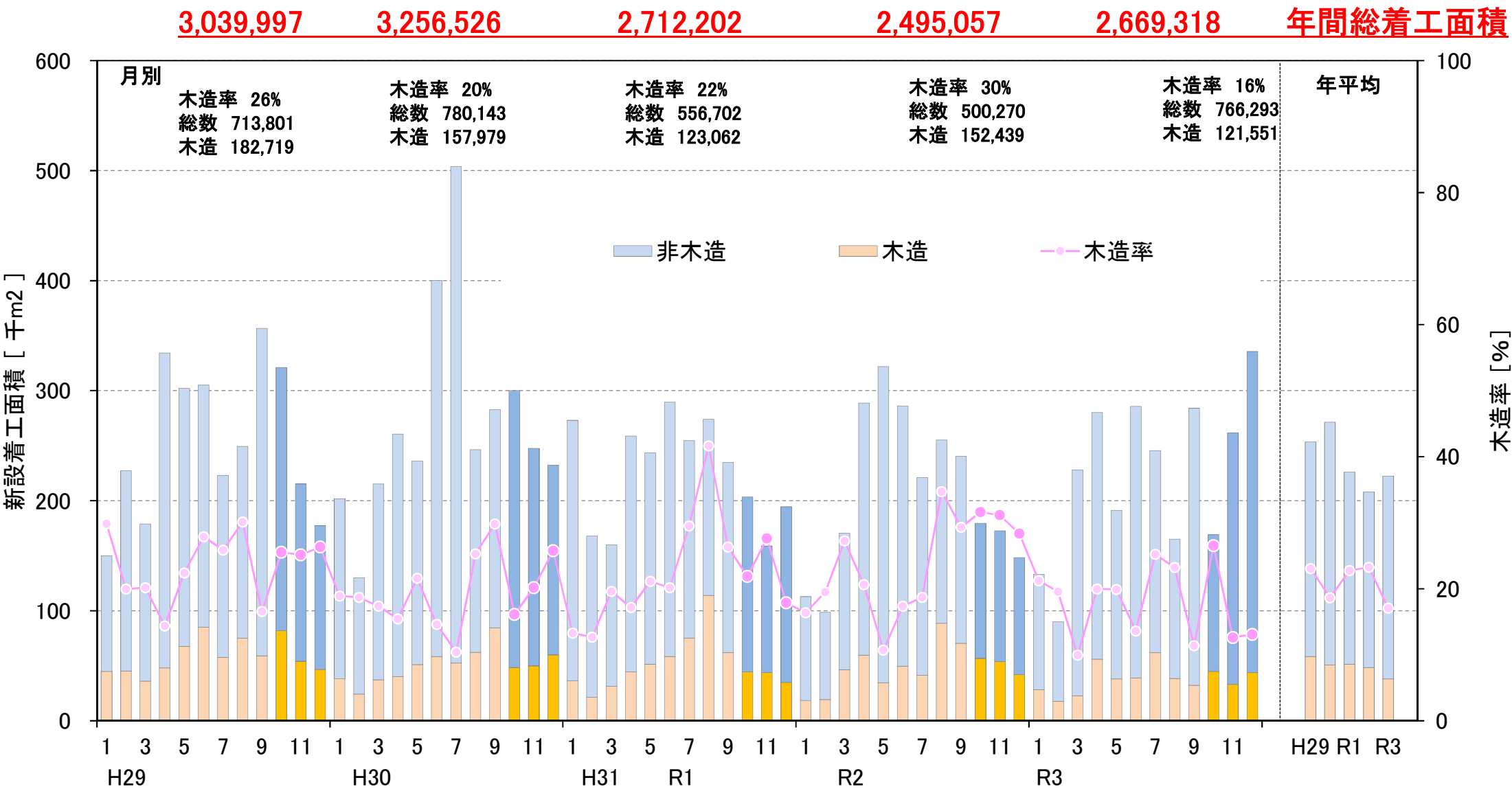


出典：国土交通省「住宅着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 東北森林管理局管内5県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

○ 東北5県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より266,023m²増加した。
 この期間の木造は昨年同期より30,888m²減少し、木造率は14%減少した。

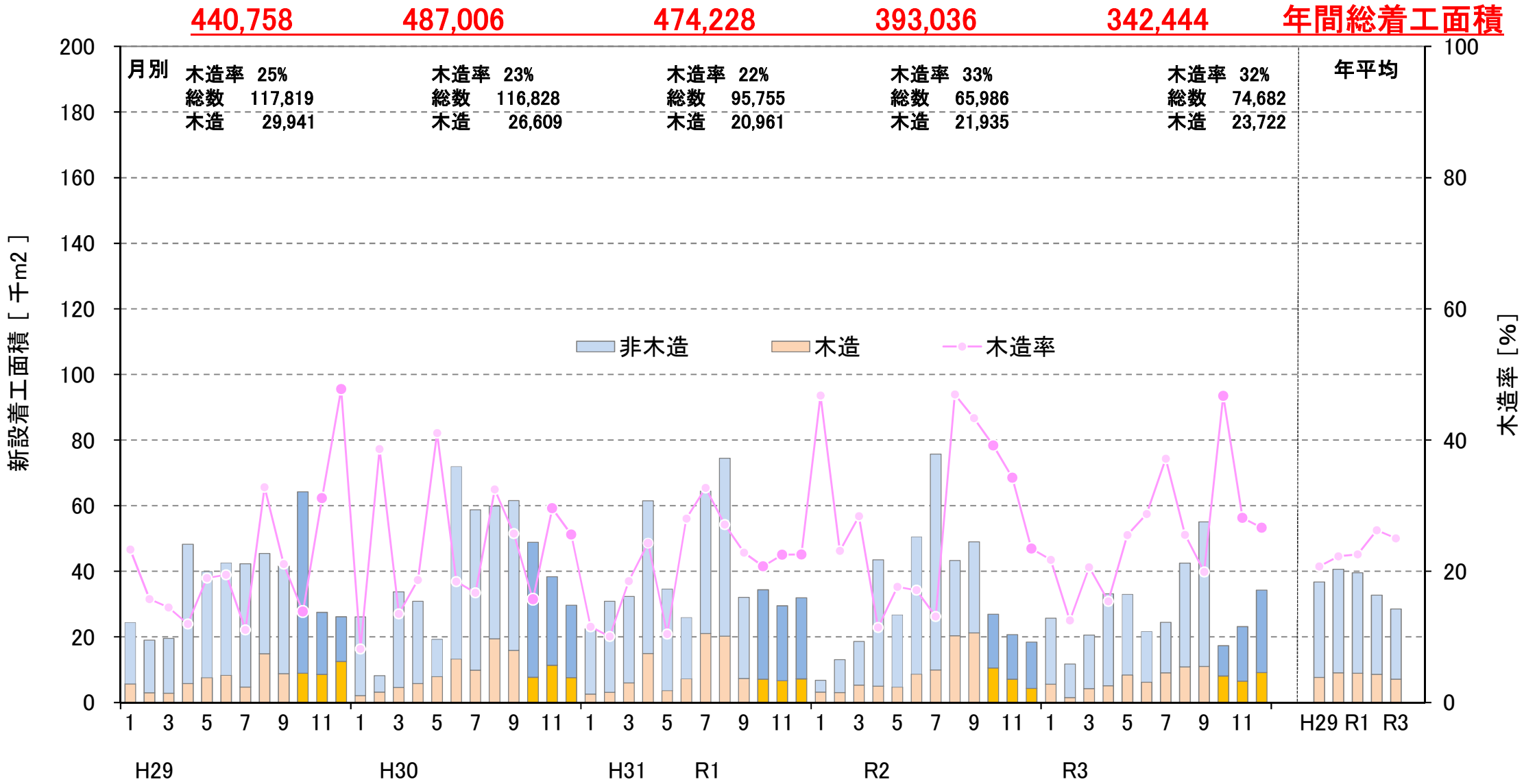
○ 東北5県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は2,669,318m²で昨年より174,261m²増加した。



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

青森県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

- 青森県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より8,696m²増加した。この期間の木造は昨年同期より1,787m²増加し、木造率は1%減少した。
- 青森県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は342,444m²で昨年より50,592m²減少した。

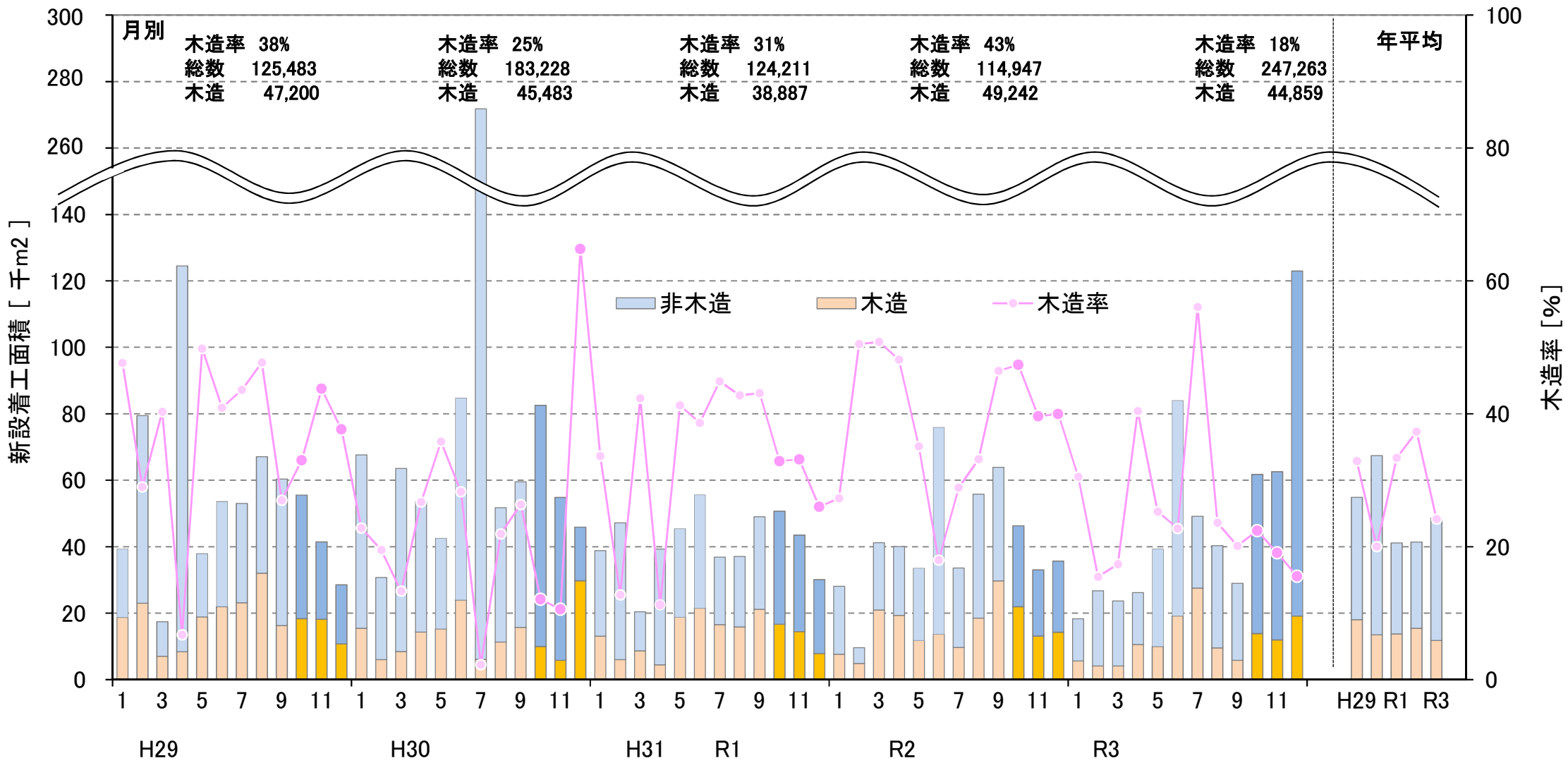


出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 岩手県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

- 岩手県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より132,316m²増加した。この期間の木造は昨年同期より4,383m²減少し、木造率は25%減少した。
- 岩手県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は583,686m²で昨年より87,072m²増加した。

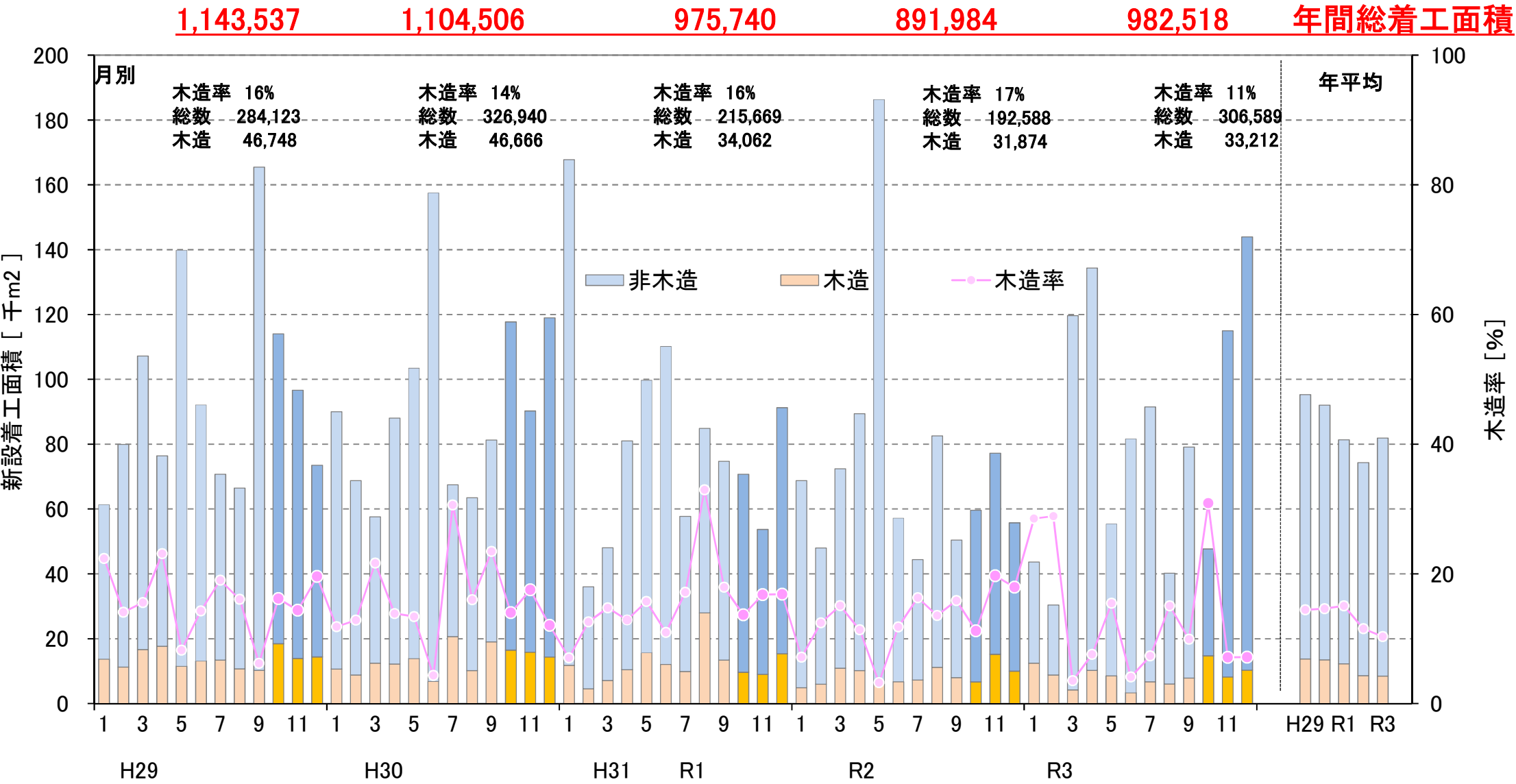
657,999 **908,998** **493,745** **496,614** **583,686** **年間総着工面積**



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

宮城県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

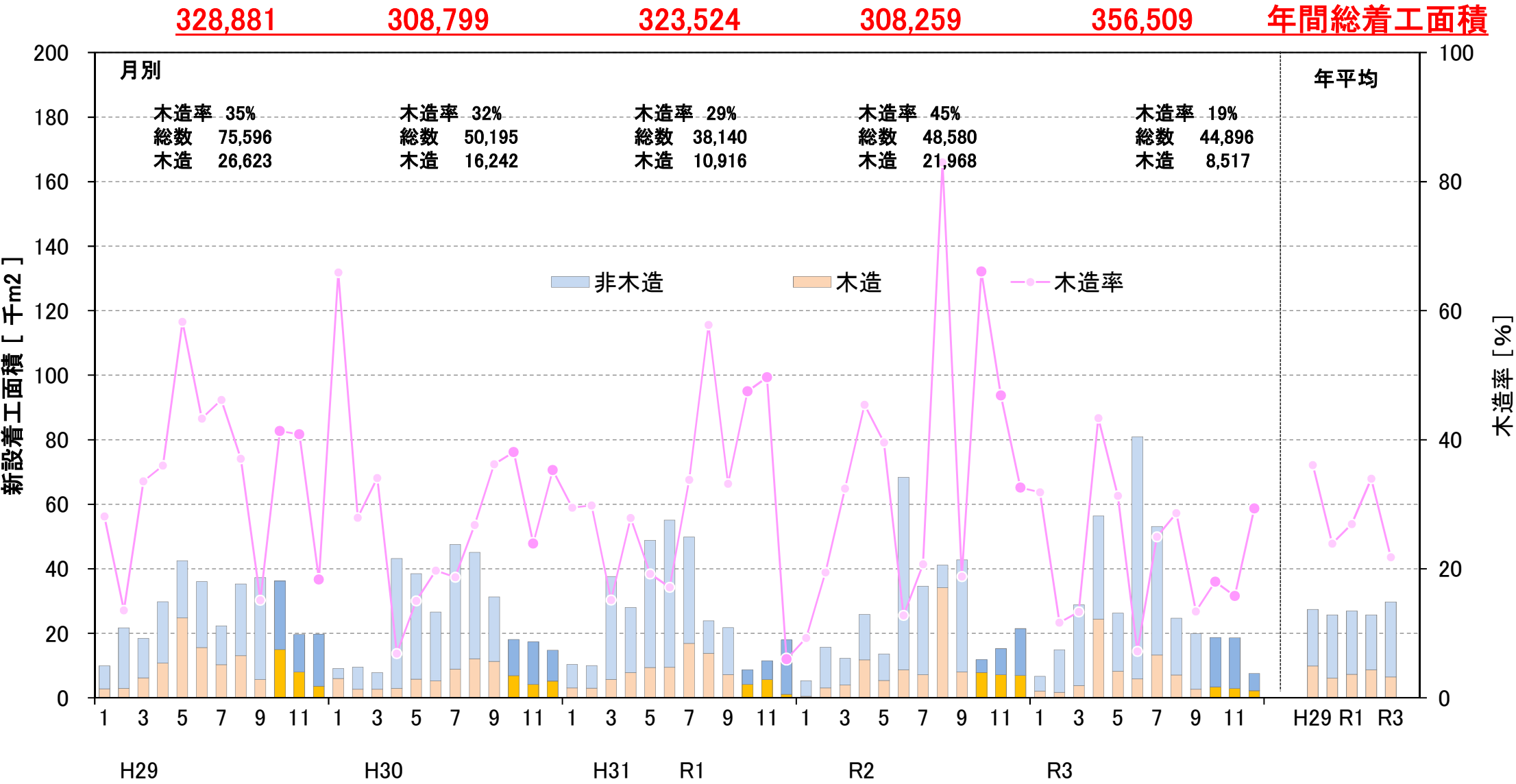
- 宮城県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より114,001m²増加した。この期間の木造は昨年同期より1,338m²増加し、木造率は6%減少した。
- 宮城県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は982,518m²で昨年より90,534m²増加した。



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

秋田県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

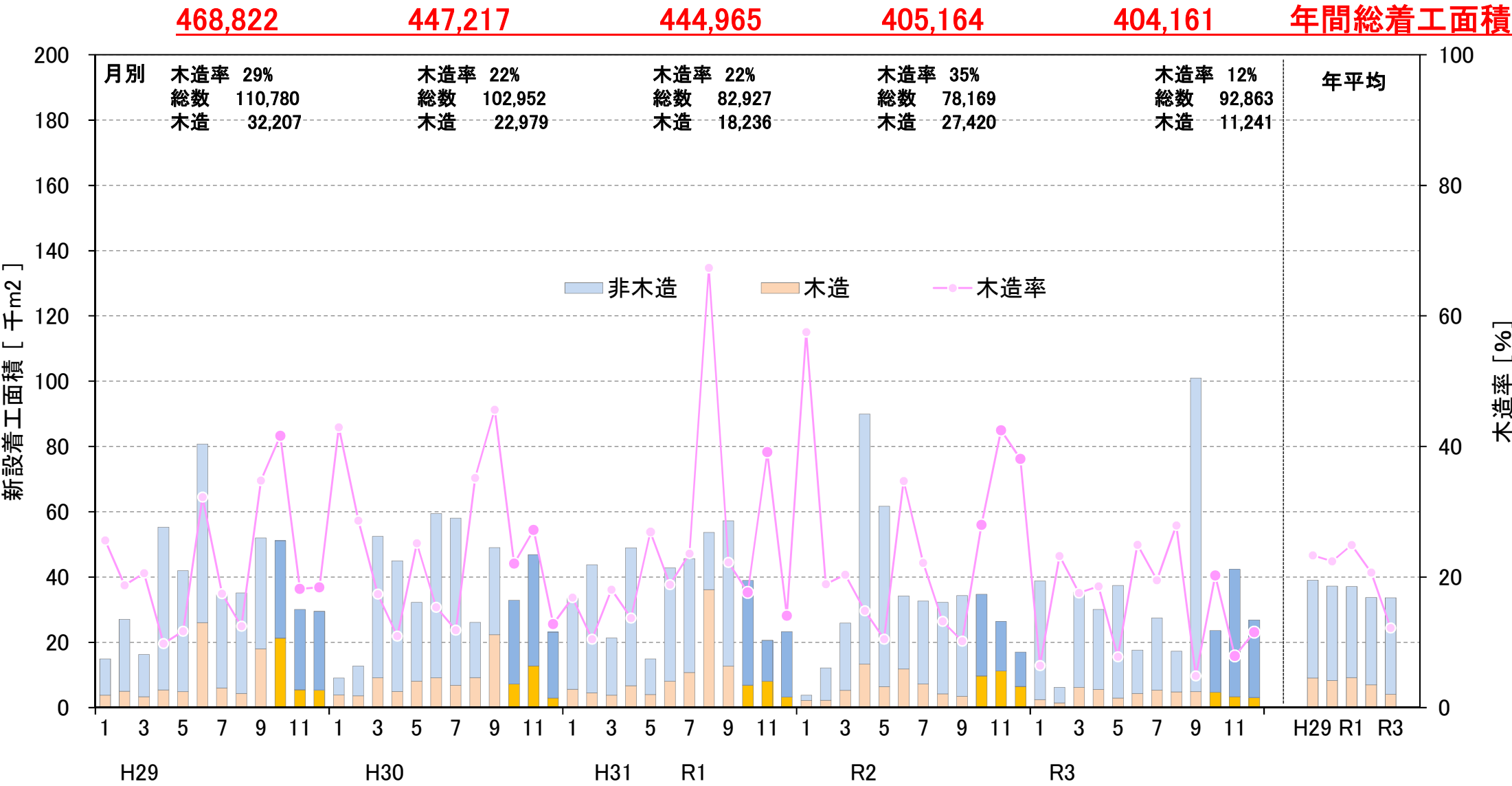
- 秋田県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より3,684m²減少した。
この期間の木造は昨年同期より13,451m²減少し、木造率は26%減少した。
- 秋田県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は356,509m²で昨年より48,250m²増加した。



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

山形県の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

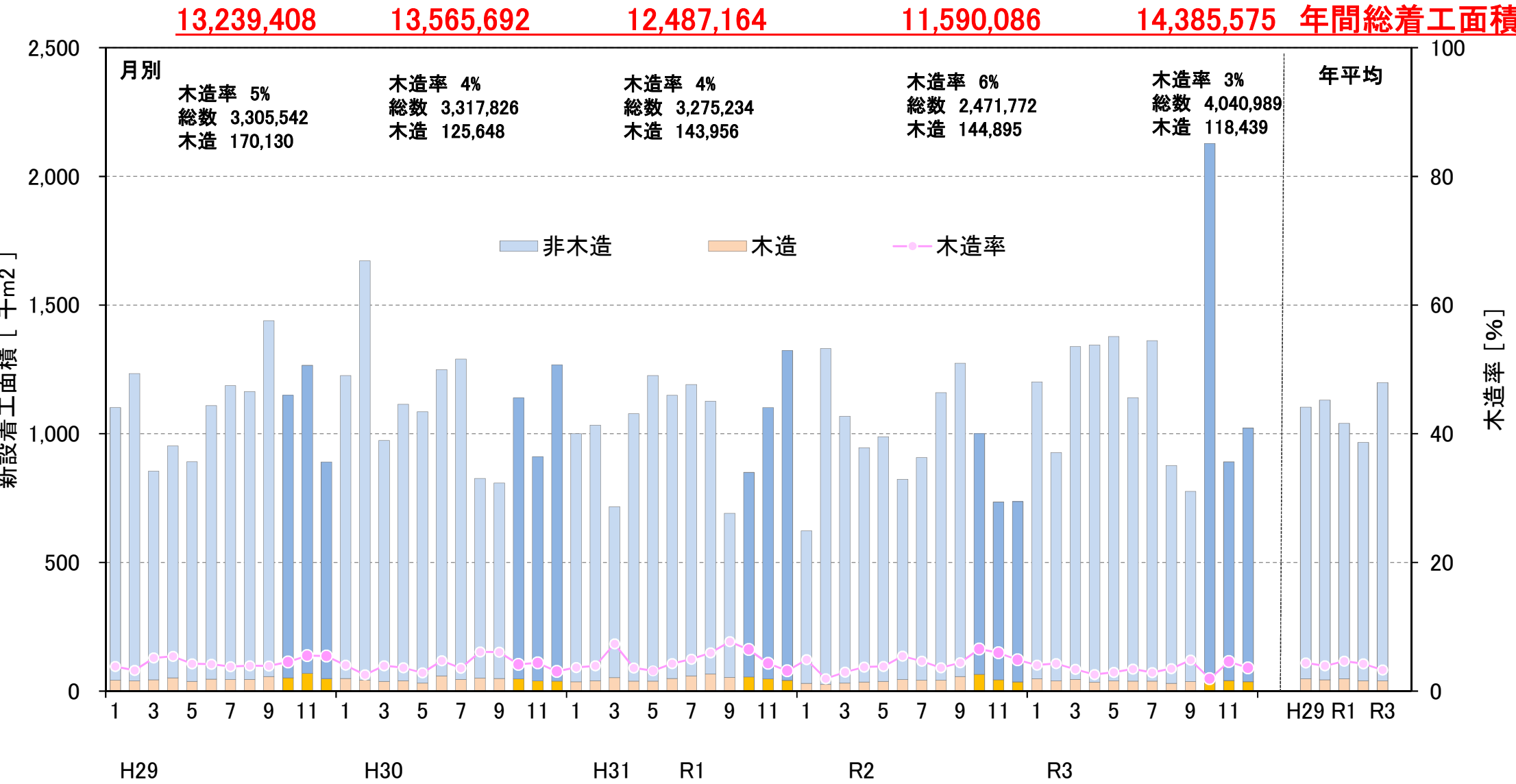
- 山形県の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より14,694m²増加した。この期間の木造は昨年同期より16,179m²減少し、木造率は23%減少した。
- 山形県の令和3年の新設産業用建築物着工面積は404,161m²で昨年より1,003m²減少した。



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 埼玉、千葉、東京、神奈川の新設産業用建築物着工面積の推移 (平成29年1月～令和3年12月)

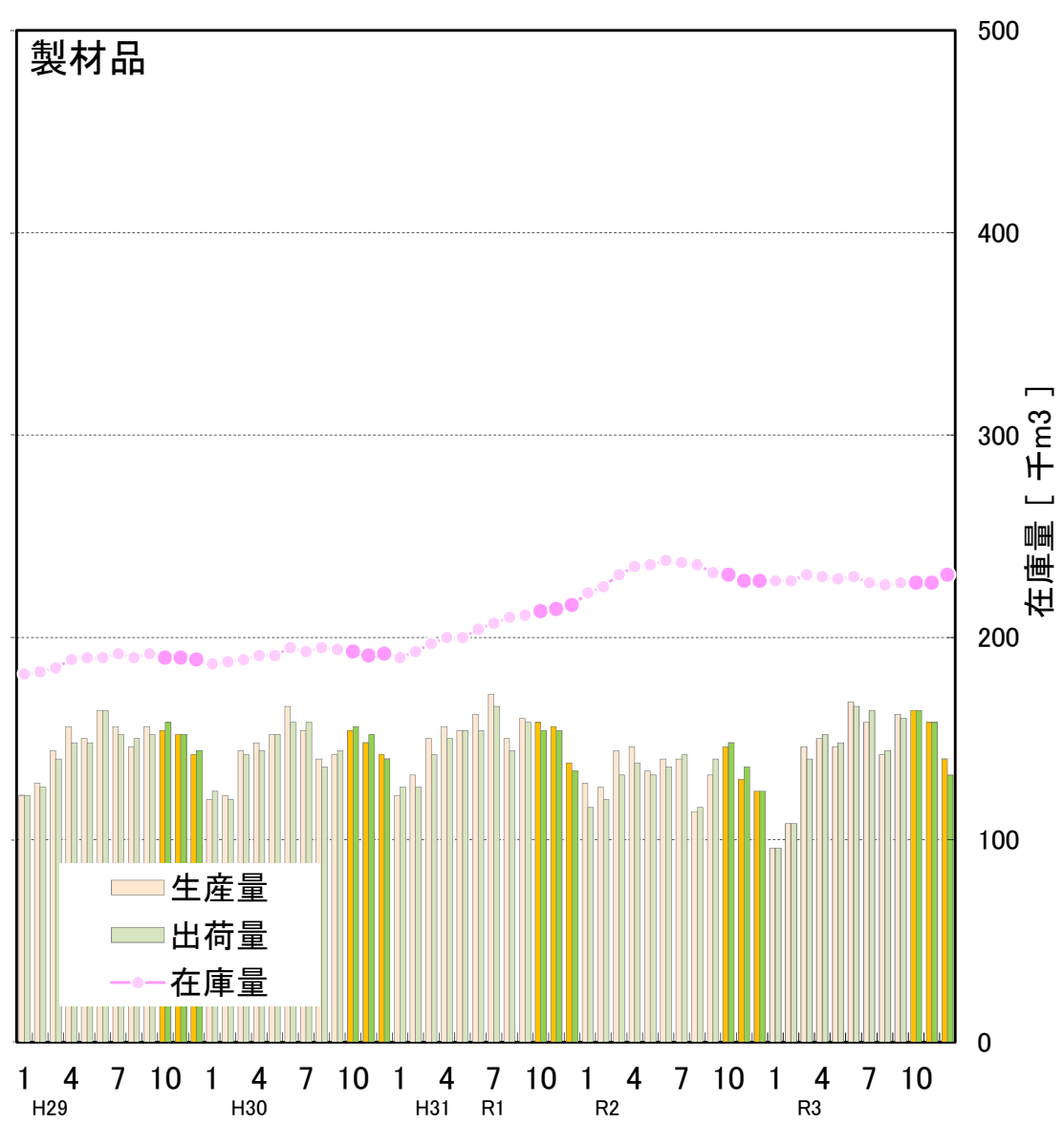
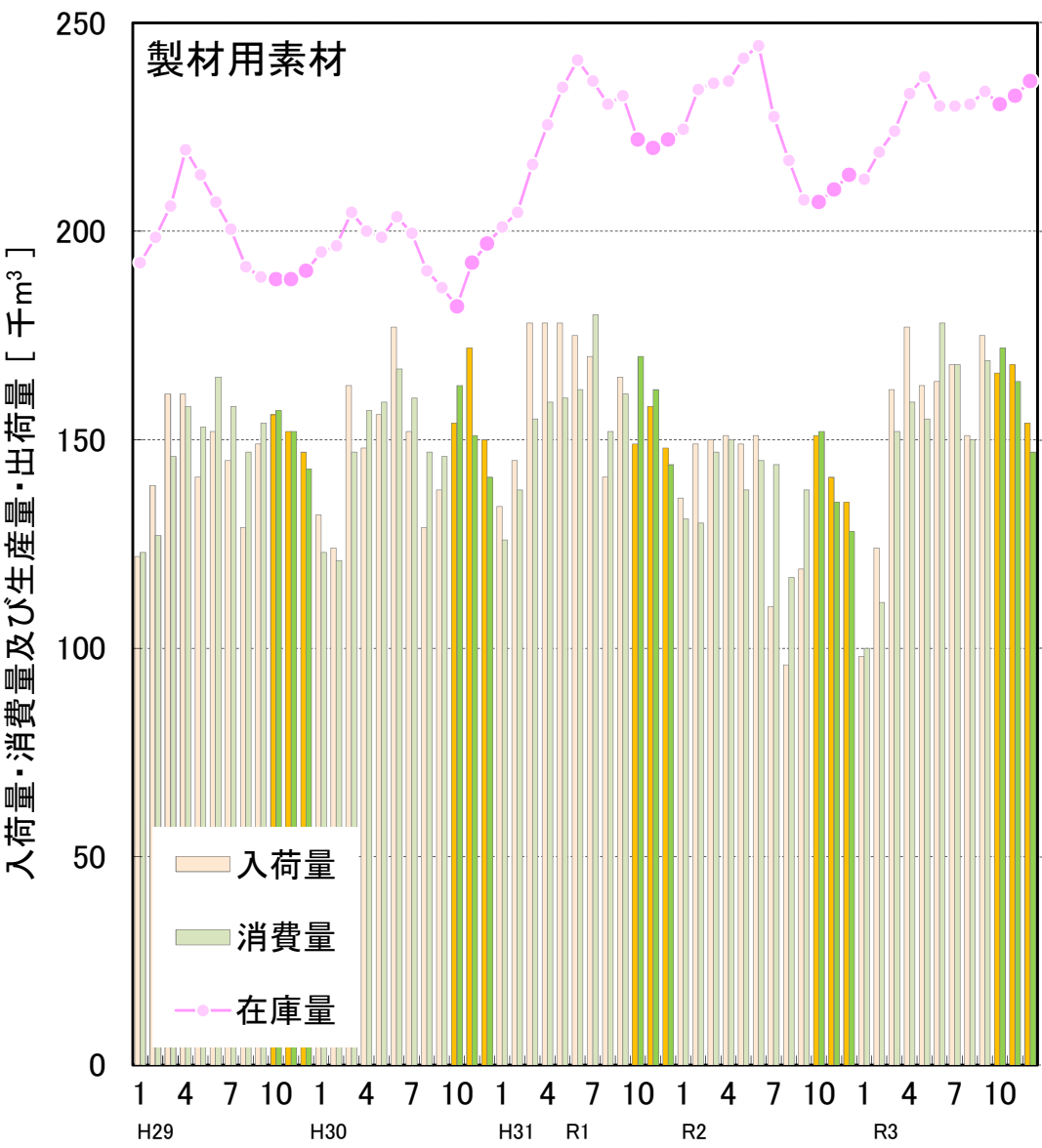
- 関東主要都市の令和3年10～12月期の新設産業用建築物着工面積は、昨年同期より1,569,217m²増加した。この期間の木造は昨年同期より26,456m²減少し、木造率は3%減少した。
- 関東主要都市の令和3年の新設産業用建築物着工面積は14,385,575m²で昨年より2,795,489m²増加した。



出典：国土交通省「建築着工統計」 ※図中の数字は各年の10～12月期の合計値

■ 東北5県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

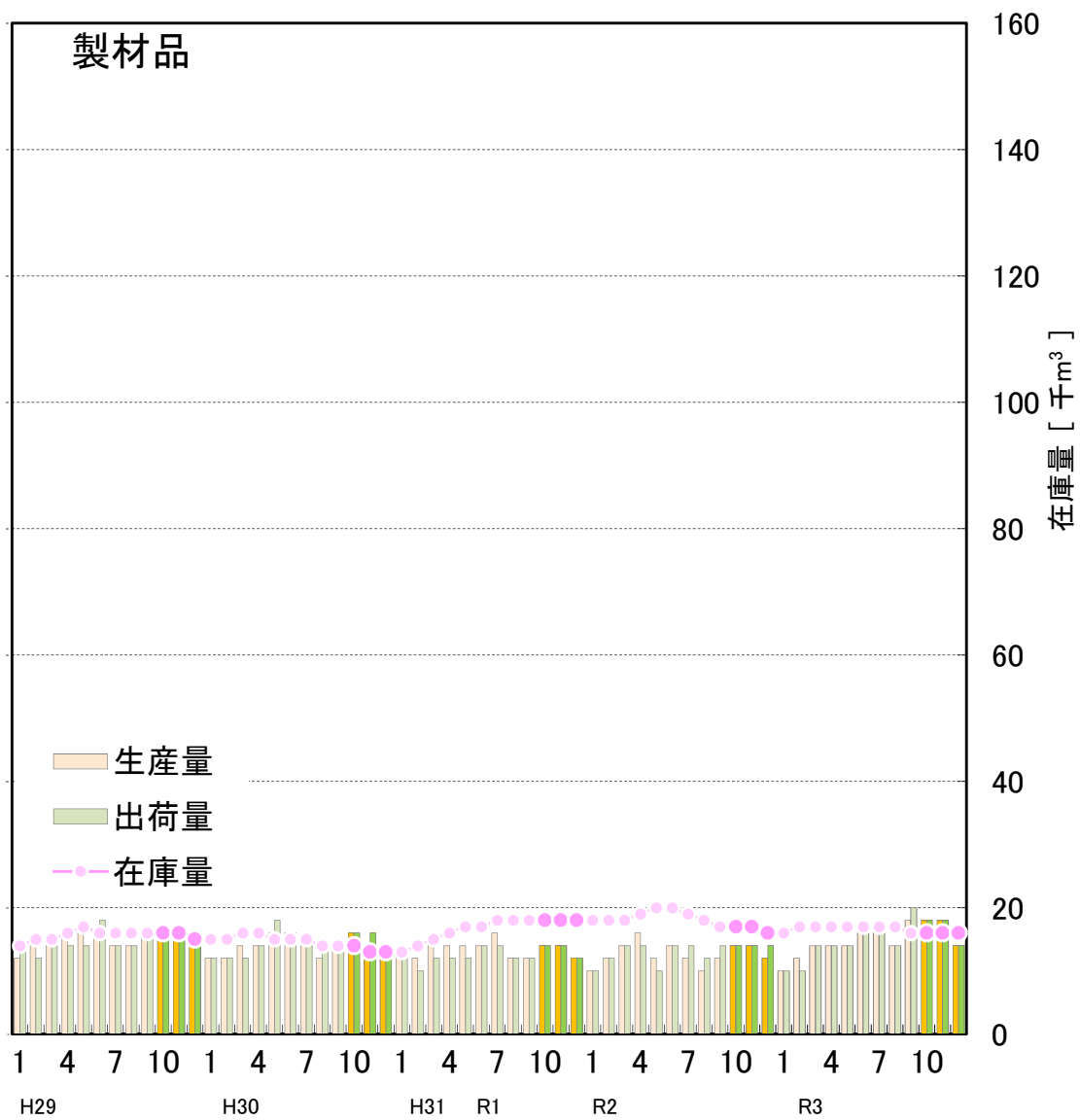
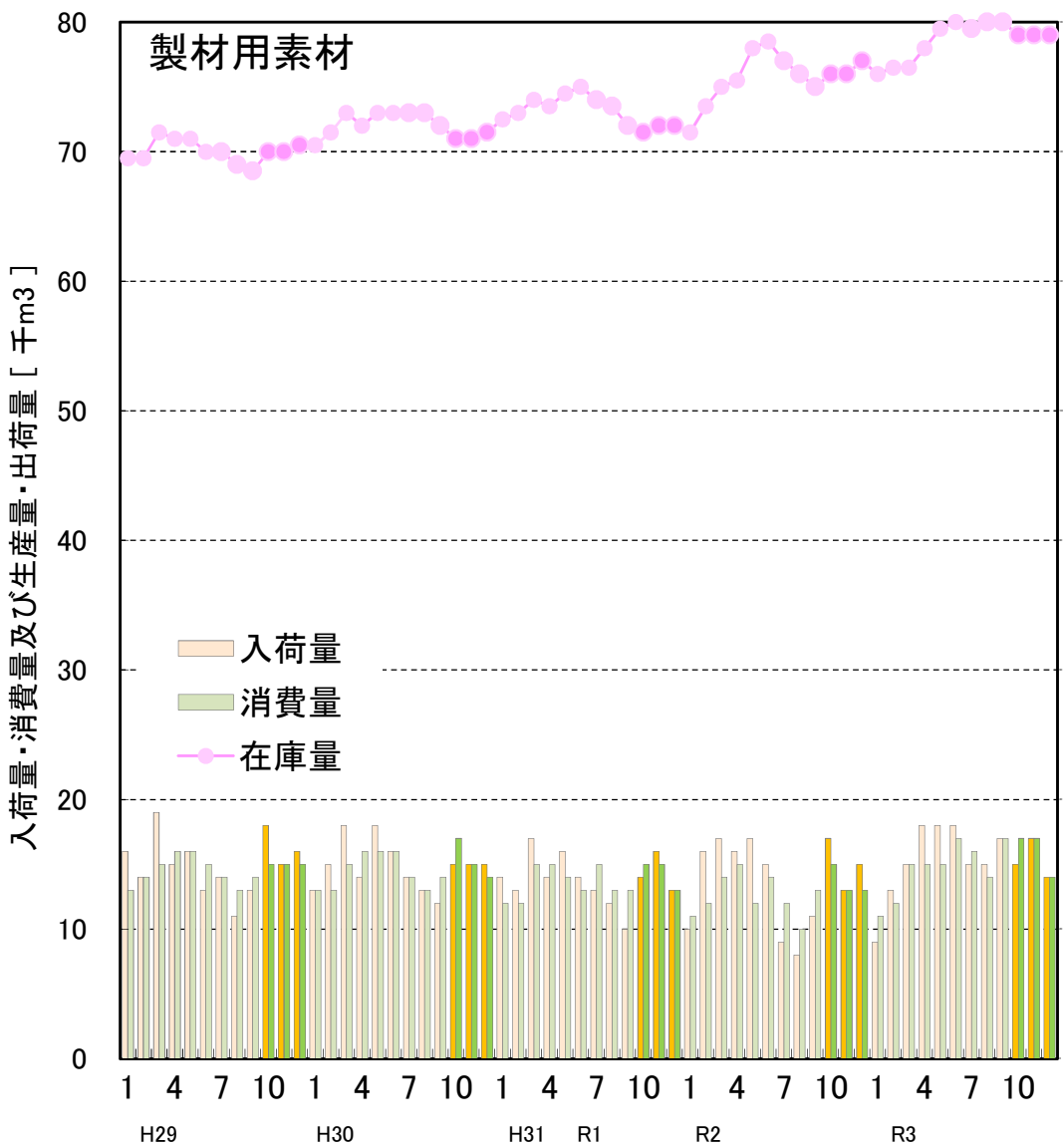
○ 製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は昨年同期比+14%、消費量は+16%、在庫量は12月比+11%。
 ○ 製材品の令和3年10～12月の生産量は昨年同期比+16%、出荷量は+11%、在庫量は12月比+1%。



出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

■ 青森県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

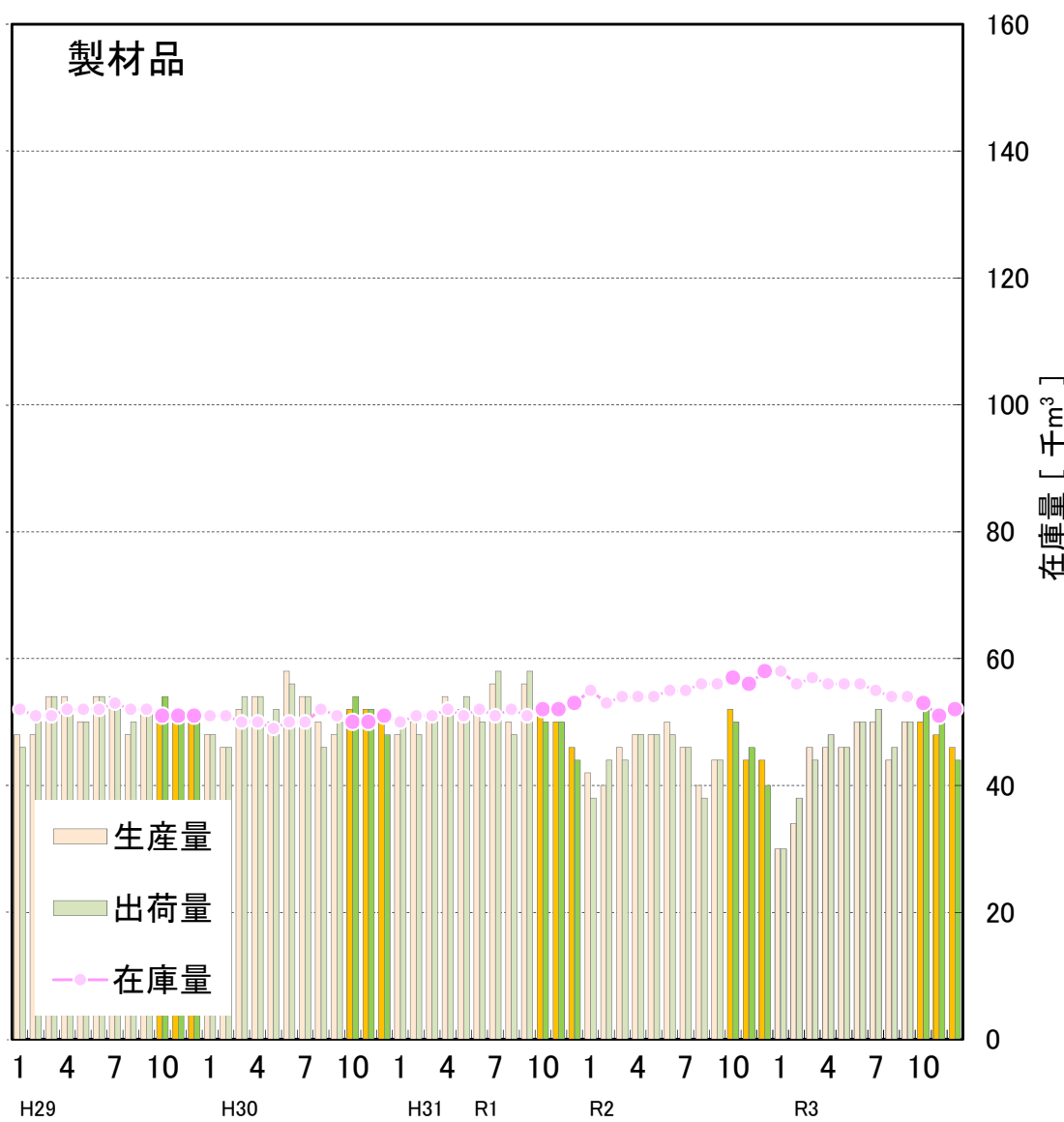
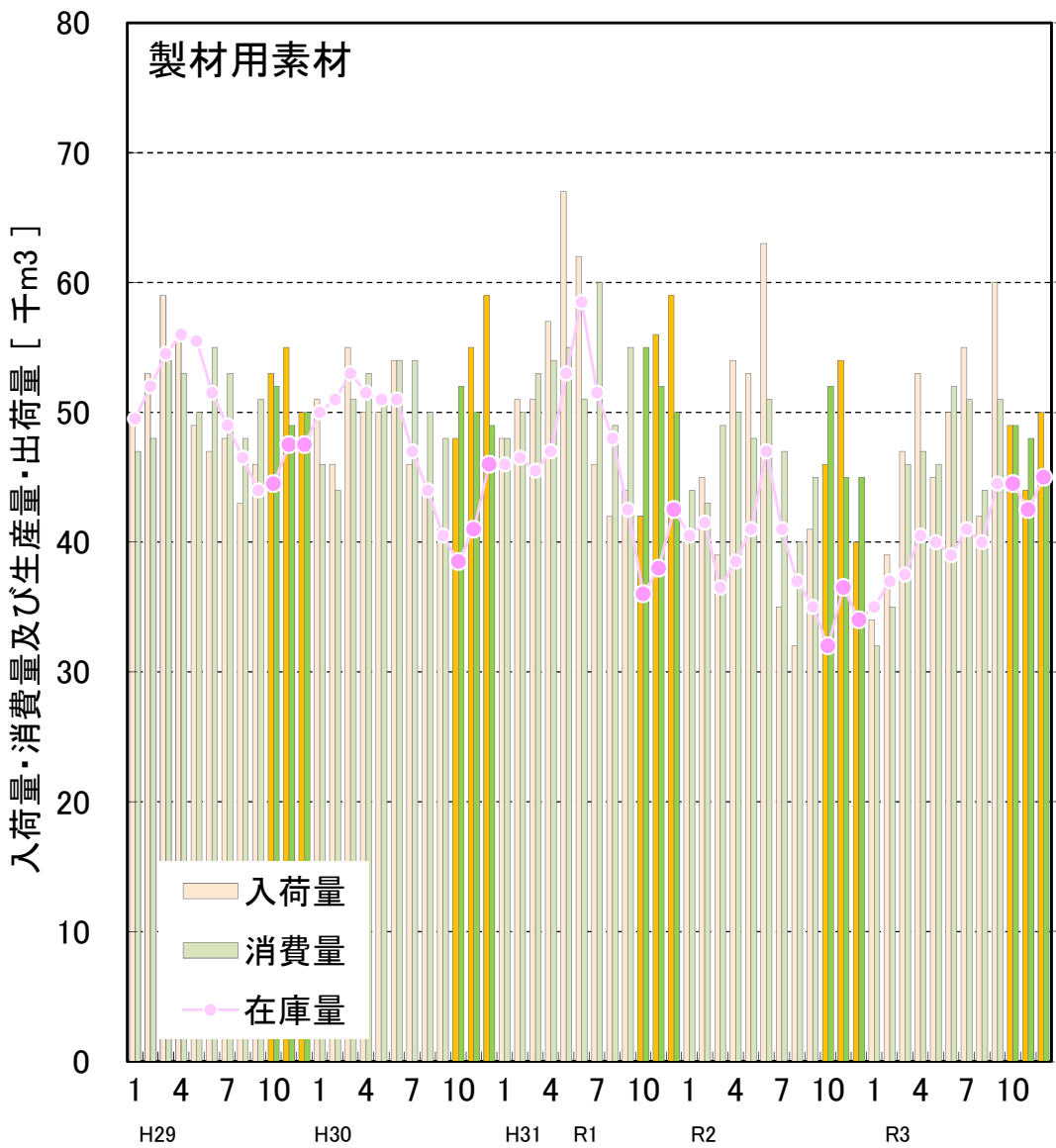
- 製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は昨年同期比+2%、消費量は+17%、在庫量は12月比+3%。
- 製材品の令和3年10～12月の生産量は昨年同期比+25%、出荷量は+19%、在庫量は12月比±0%。



出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

■ 岩手県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○ 製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は昨年同期比+2%、消費量は±0%、在庫量は12月比+32%。
 ○ 製材品の令和3年10～12月の生産量は昨年同期比+3%、出荷量は+9%、在庫量は12月比-10%。

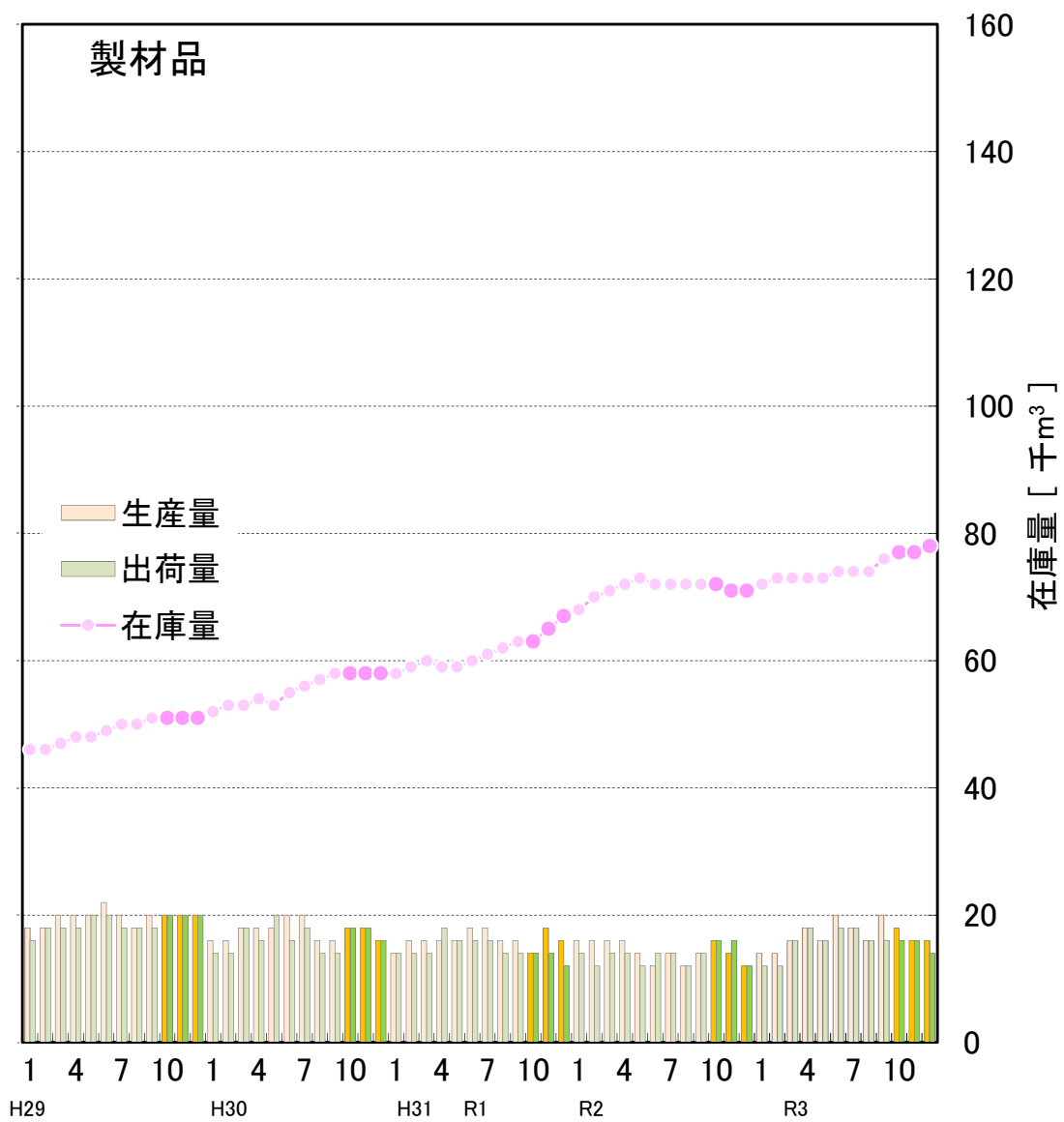
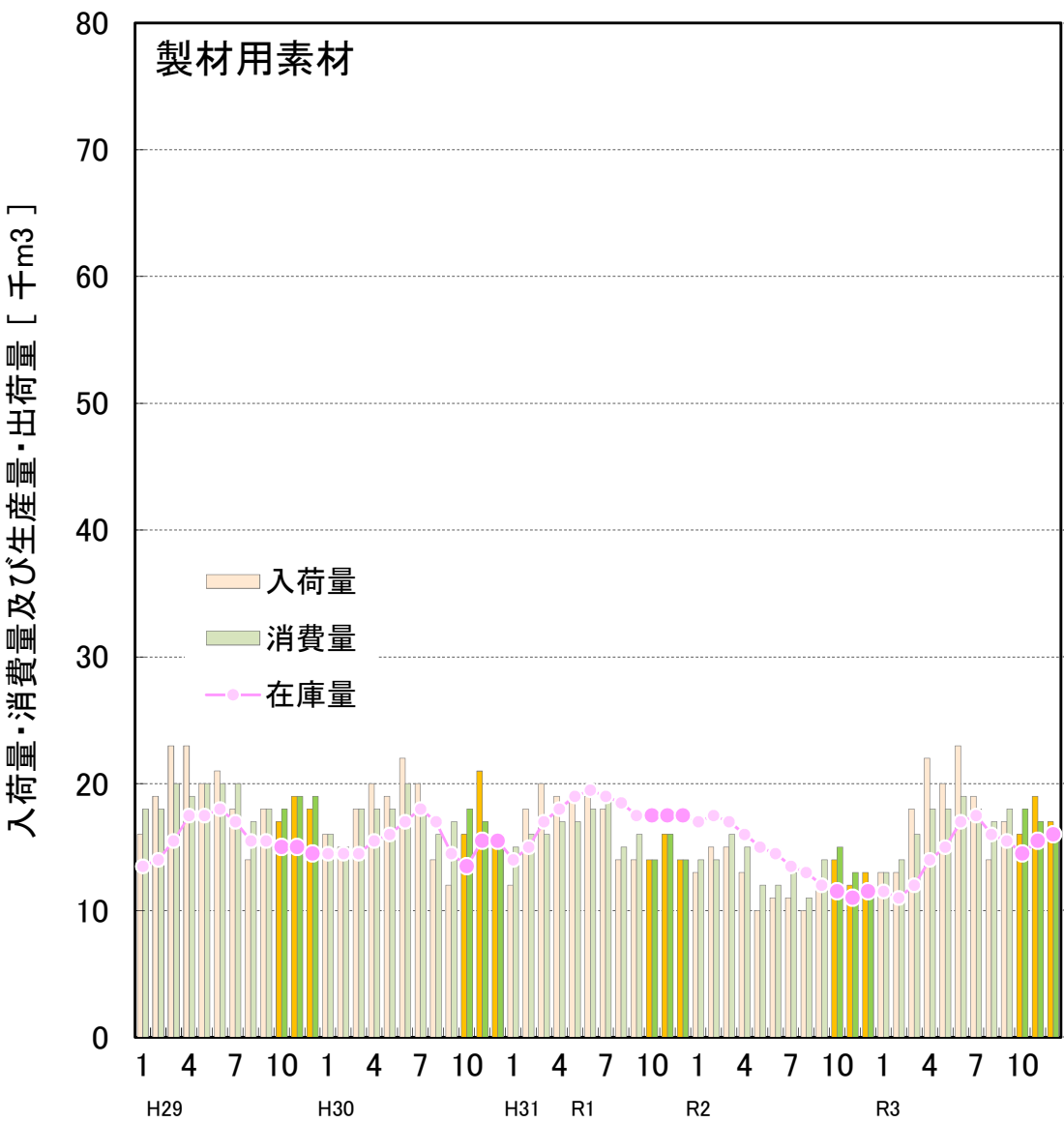


出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

※ 国産材と外材の合計値。

■ 宮城県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は去年同期比+33%、消費量は+28%、在庫量は12月比+39%。
 ○製材品の令和3年度10～12月の生産量は去年同期比+19%、出荷量は+5%、在庫量は12月比+10%。

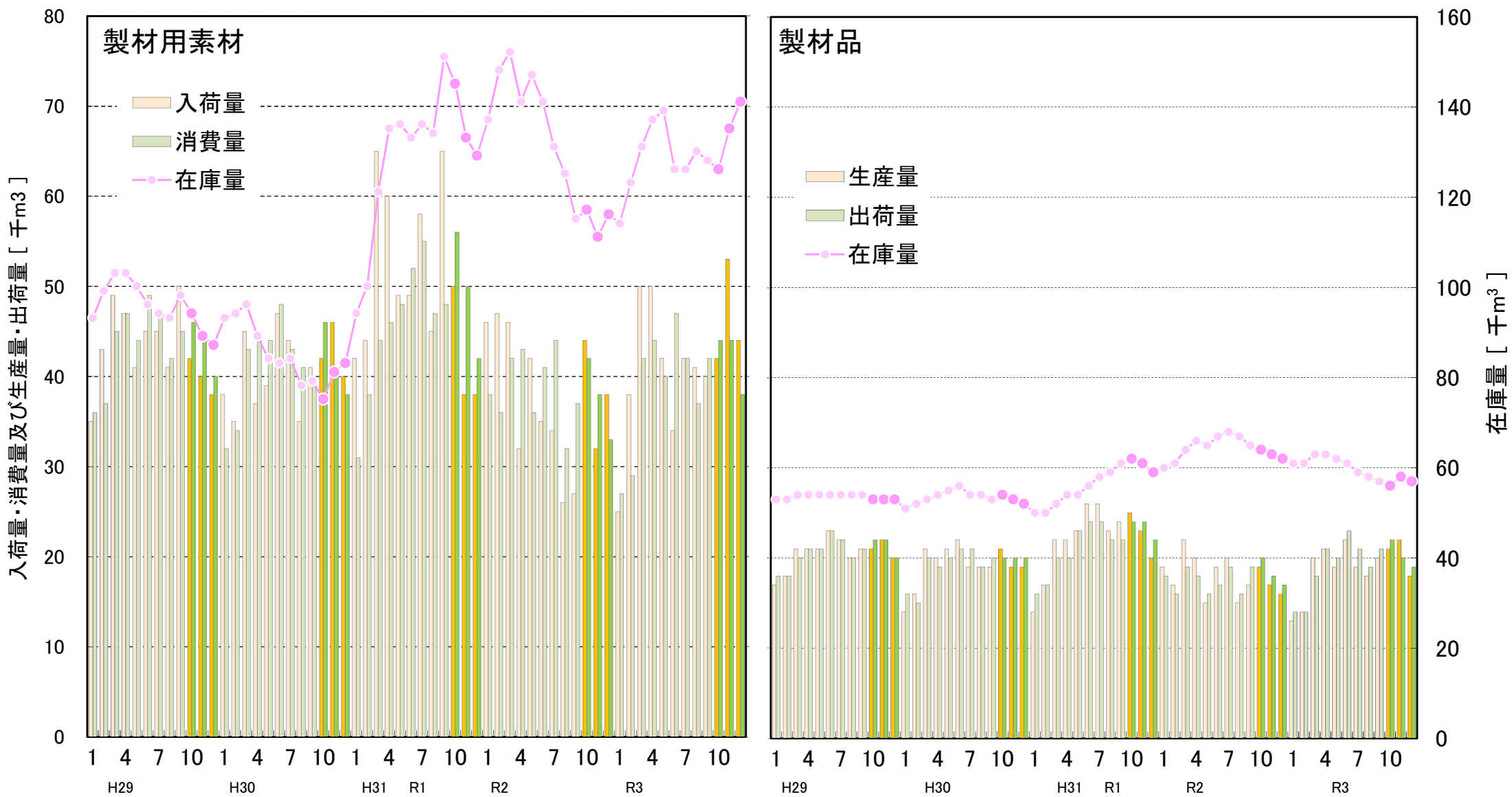


出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

※ 国産材と外材の合計値。 18

■ 秋田県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

- 製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は昨年同期比+22%、消費量は+12%、在庫量は12月比+22%。
- 製材品の令和3年10～12月の生産量は昨年同期比+17%、出荷量は+11%、在庫量は12月比-8%。

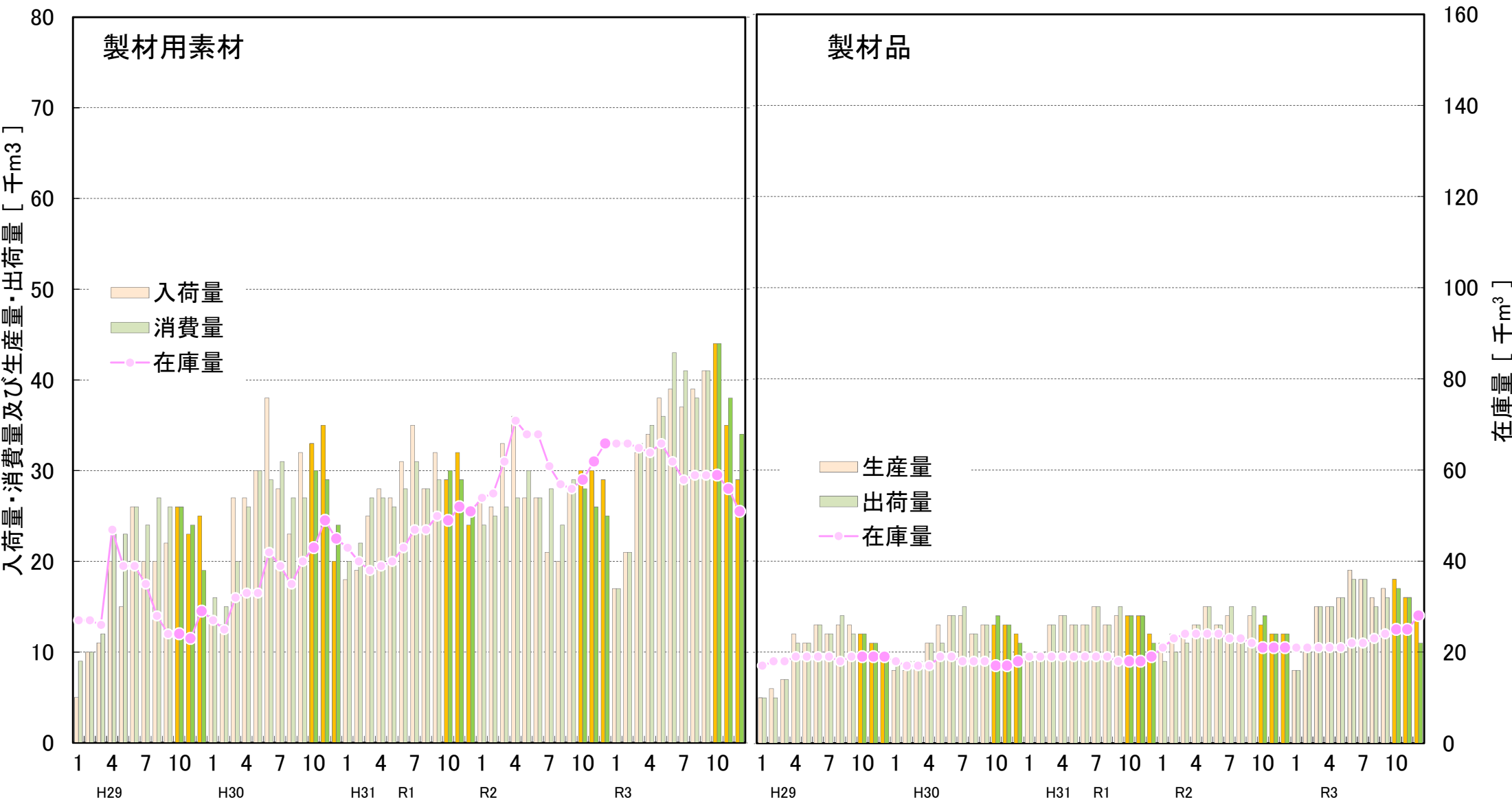


出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

※ 国産材と外材の合計値。

山形県の製材用素材・製材品の生産量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

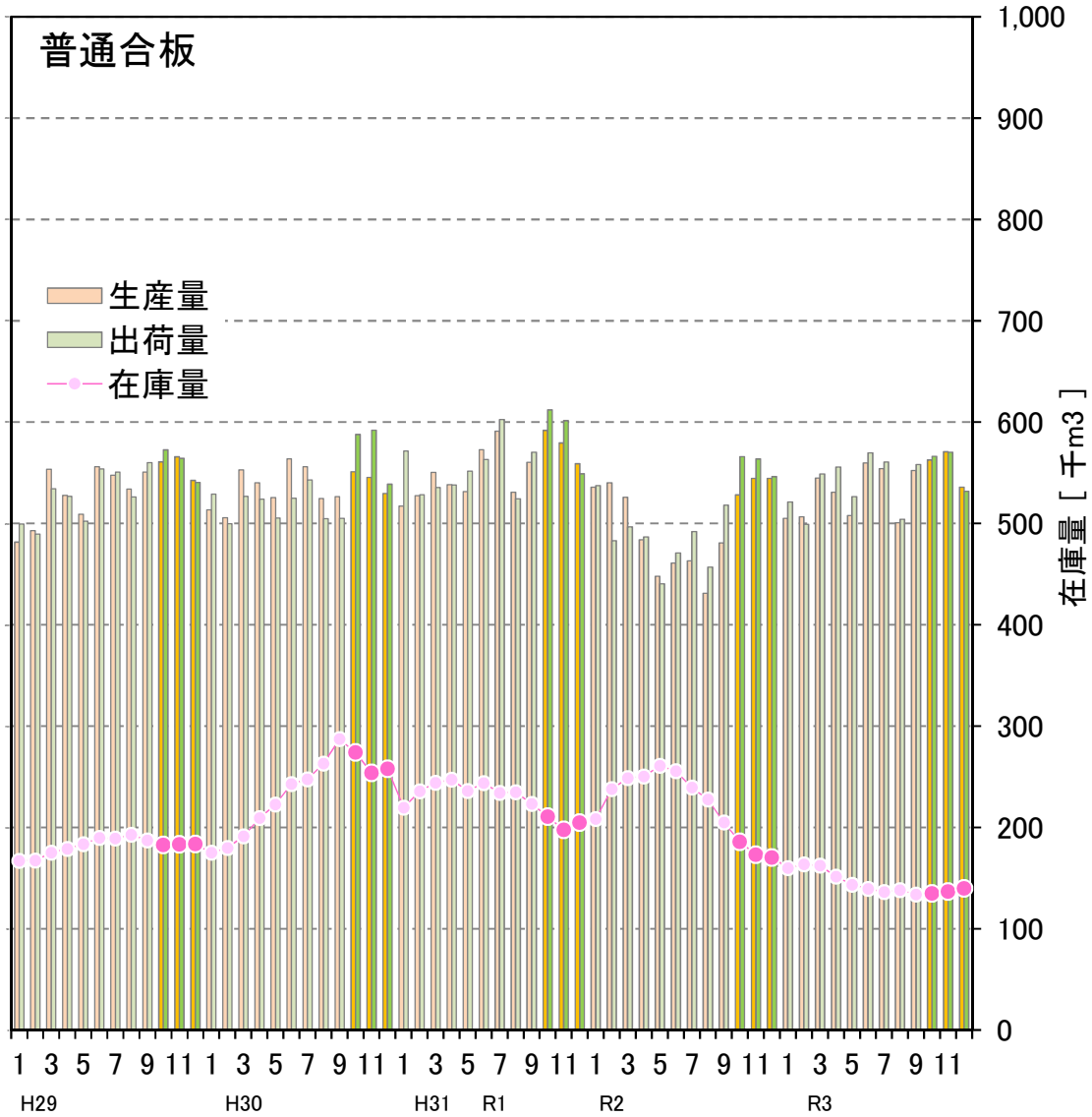
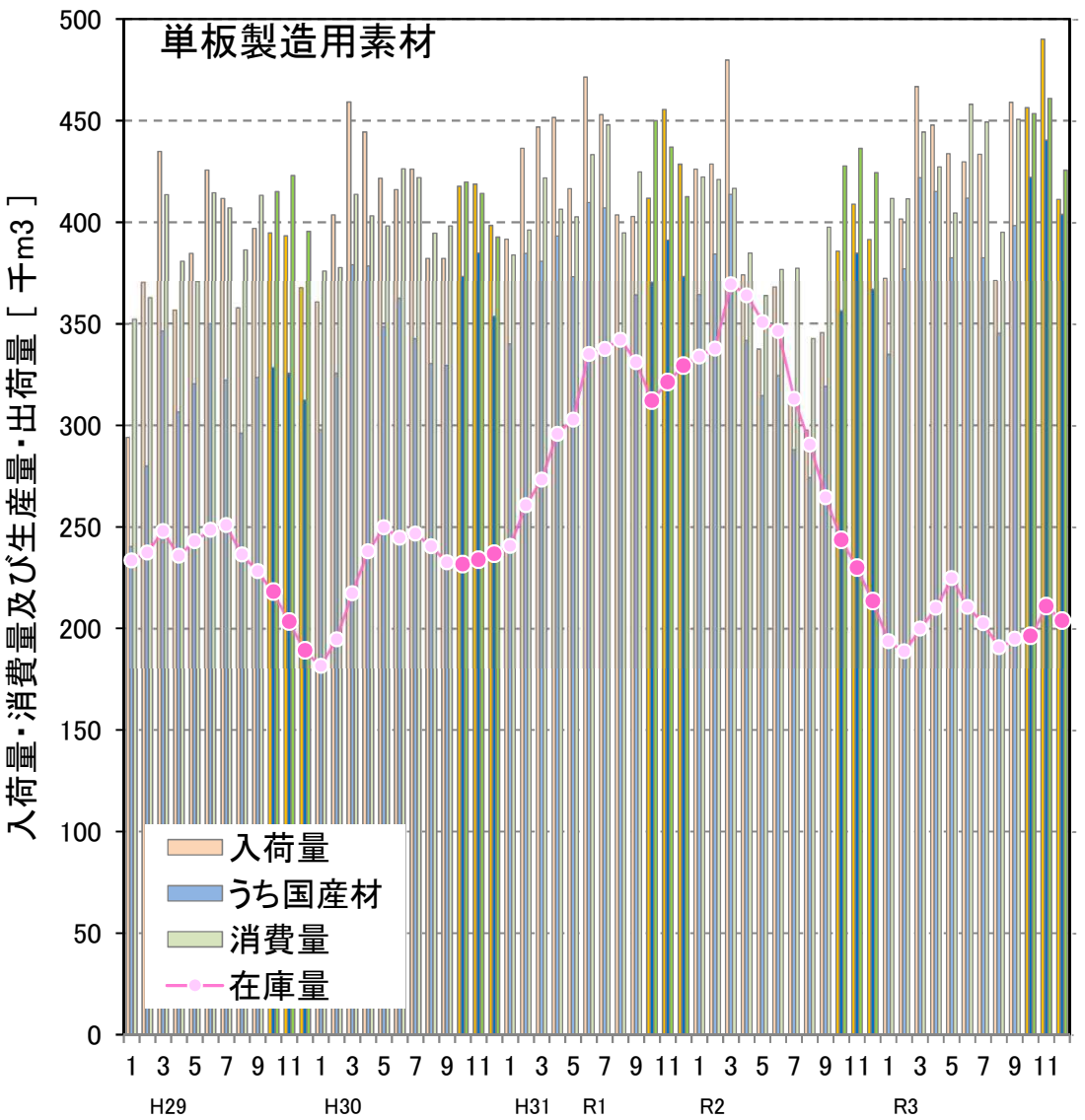
○ 製材用素材の令和3年10～12月の入荷量は昨年同期比+21%、消費量は+47%、在庫量は12月比-23%。
 ○ 製材品の令和3年10～12月の生産量は昨年同期比+30%、出荷量は+16%、在庫量は12月比+33%。



出典：農林水産省「木材需給報告書」、「製材統計」

■ 全国の単板製造用素材・普通合板の入荷量等の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○ 単板製材用素材の令和3年10～12月期の入荷量は昨年同期比+14%、うち国産材は+14%、消費量は+4%、在庫量は12月比-5%。
 ○ 普通合板の令和3年10～12月期の生産量は昨年同期比+3%、出荷量は±0%、在庫量は12月比-18%。



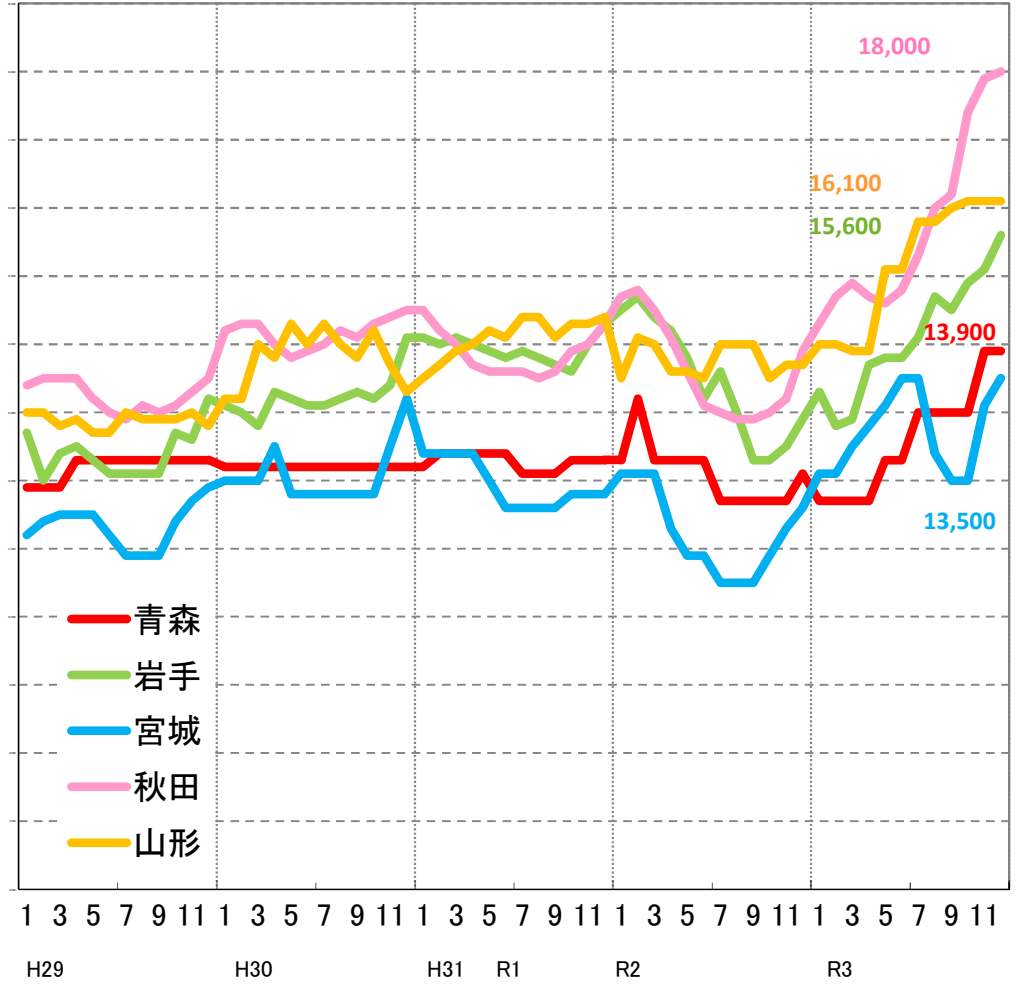
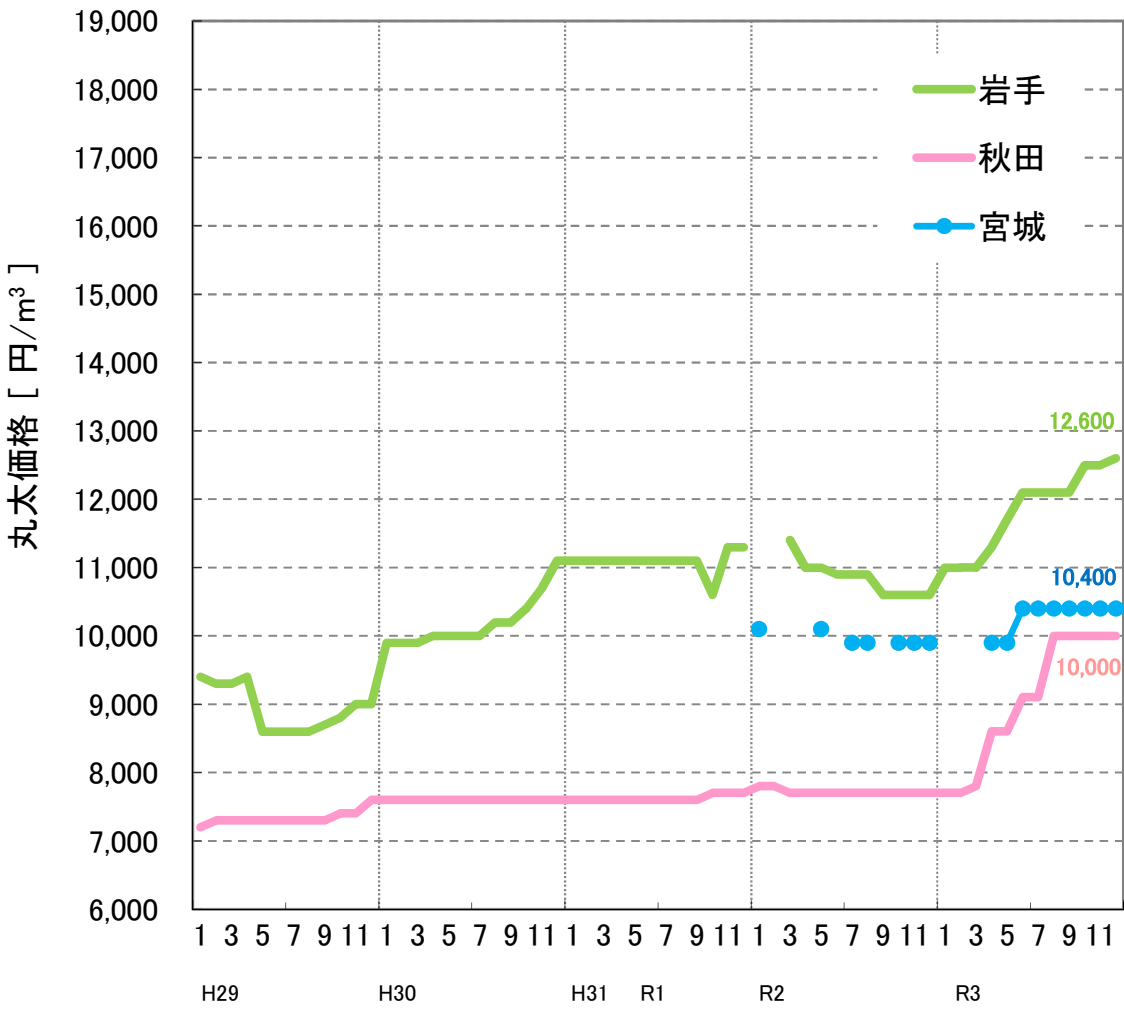
出典：農林水産省「合板統計」
 ※単板製造用素材の集計値は令和元年6月に、普通合板の集計値は平成31年1月及び令和元年6月に調査対象工場の見直しがあったため、その先月の数値とは接続しない。

■ すぎ丸太価格の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○ すぎ小丸太価格は岩手は強含み、宮城・秋田は保合で推移。
 ○ すぎ中丸太価格は、岩手・宮城・秋田で強含み、青森・山形は保合で推移。

すぎ小丸太 3.65～4.00m (8～13cm)

すぎ中丸太 3.65～4.00m (24～28cm)



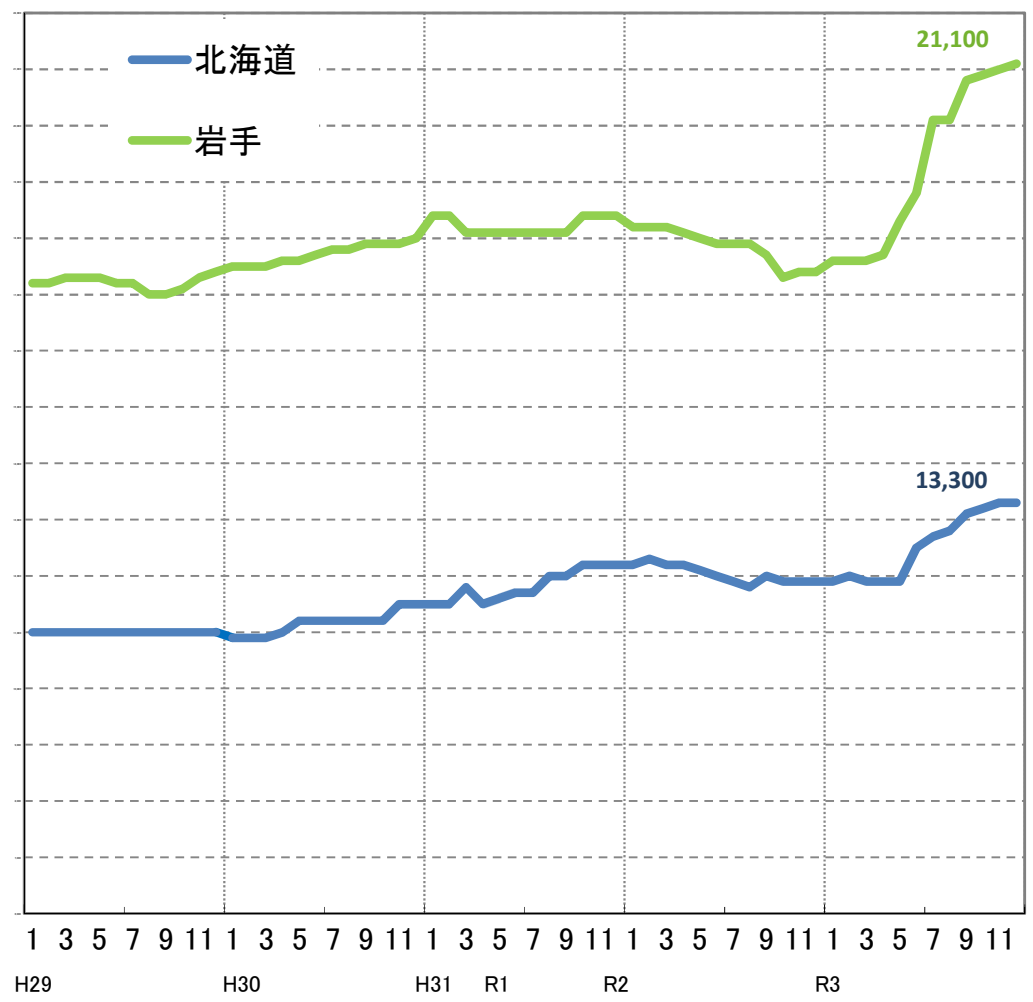
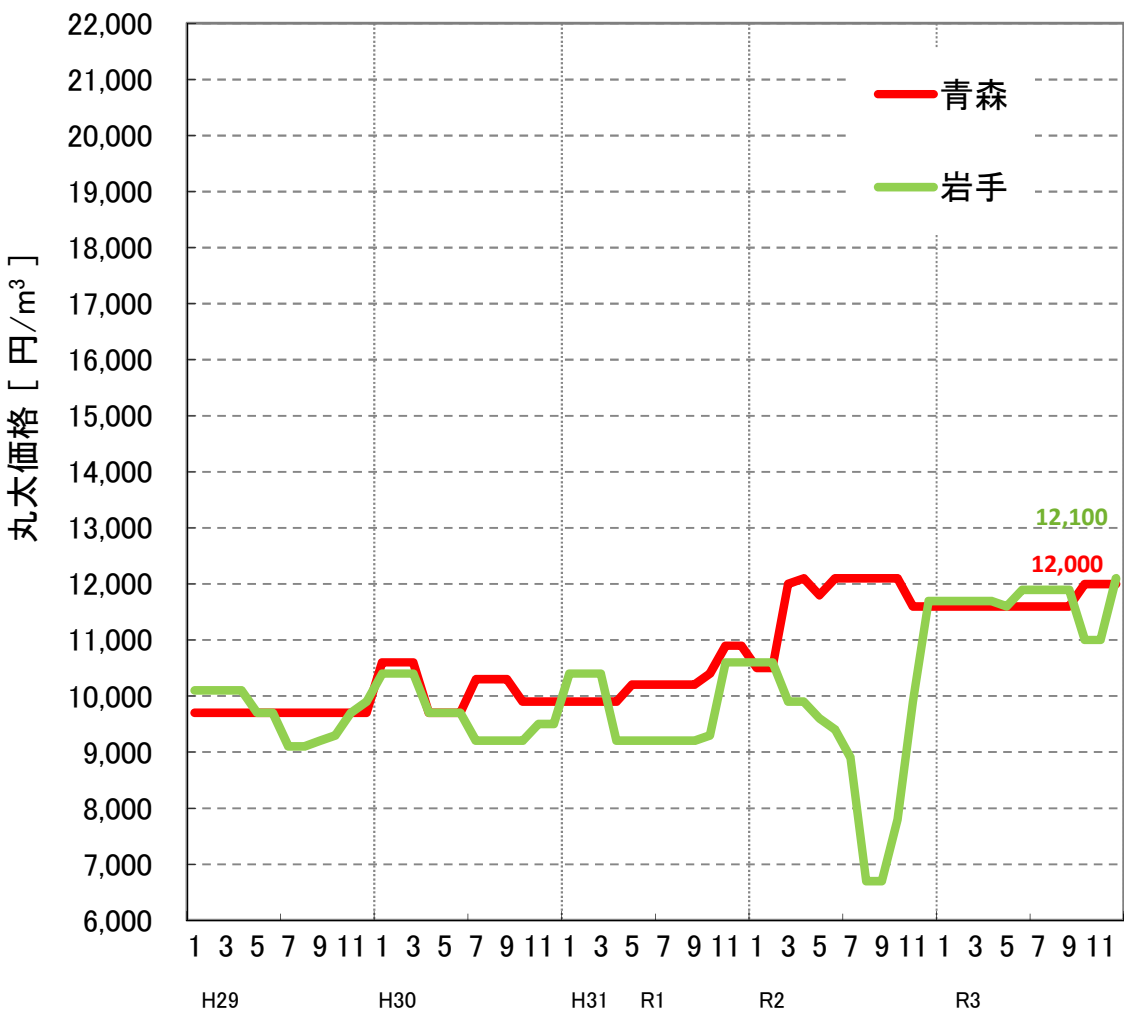
出典：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」
 ※ 価格は工場着価格。
 ※ 平成30年1月から調査対象工場の見直しがあったため、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

■ まつ・からまつ丸太価格の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○ まつ中丸太価格は、青森は保合、岩手は強含みで推移。
 ○ からまつ中丸太価格は、岩手・北海道とも強含みで推移。北海道との価格差は7,800円。

まつ中丸太 3.65～4.00m (24～28cm)

からまつ中丸太 3.65～4.00m (24～28cm)

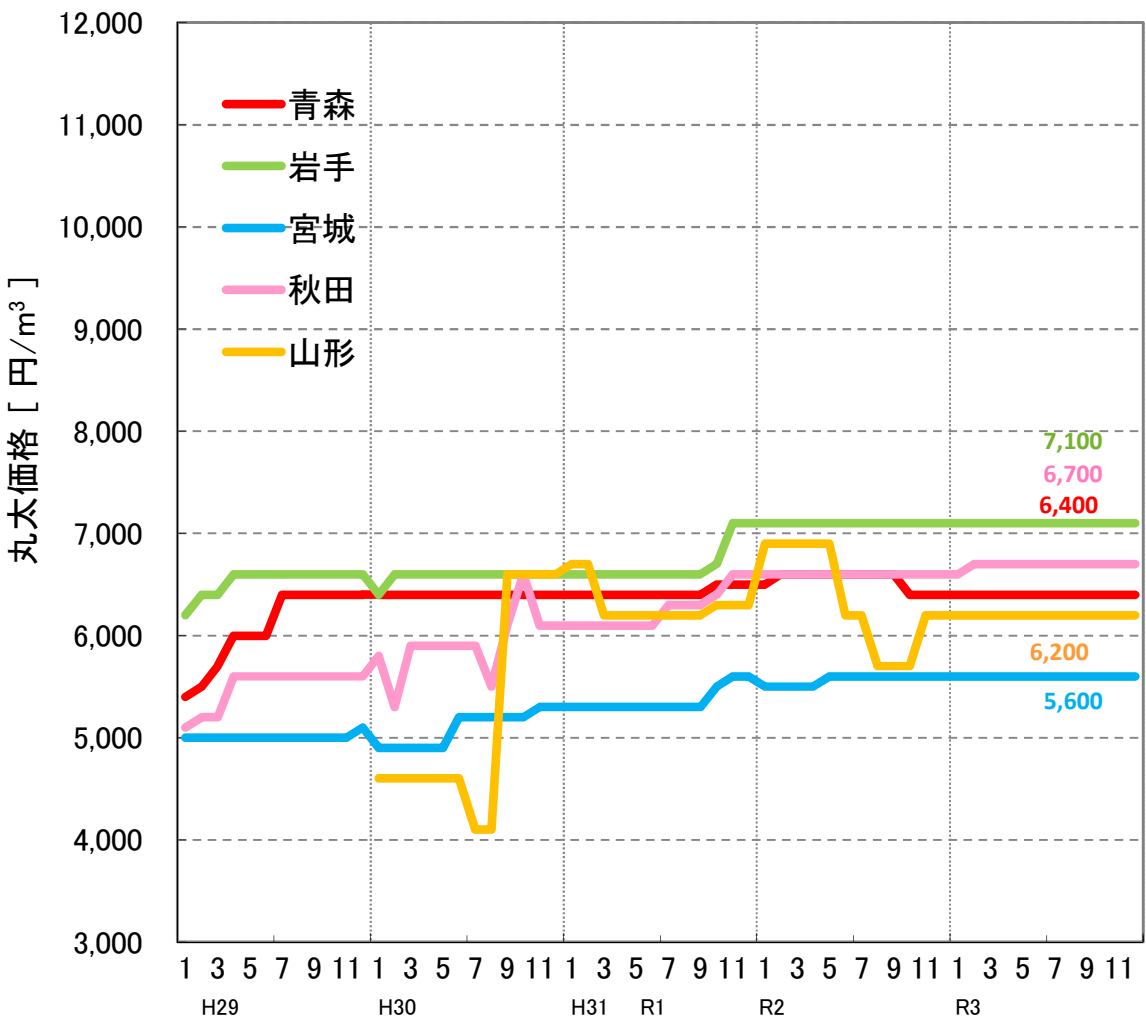


出典：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」
 ※ 価格は工場着価格。
 ※ 平成30年1月から調査対象工場の見直しがあったため、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

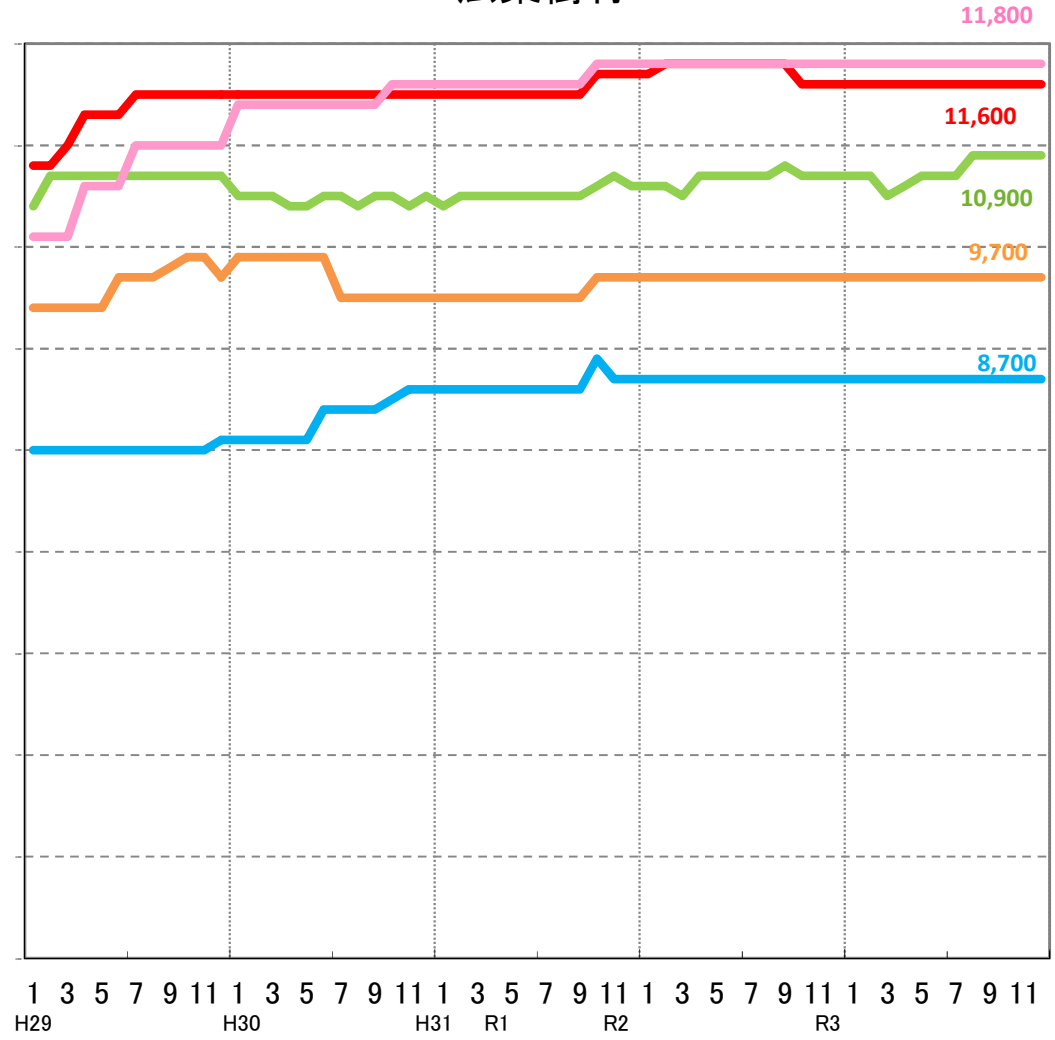
■ チップ用丸太価格の推移(平成29年1月～令和3年12月)

○ チップ用丸太の価格は針葉樹材、広葉樹材とも保合で推移。

針葉樹材



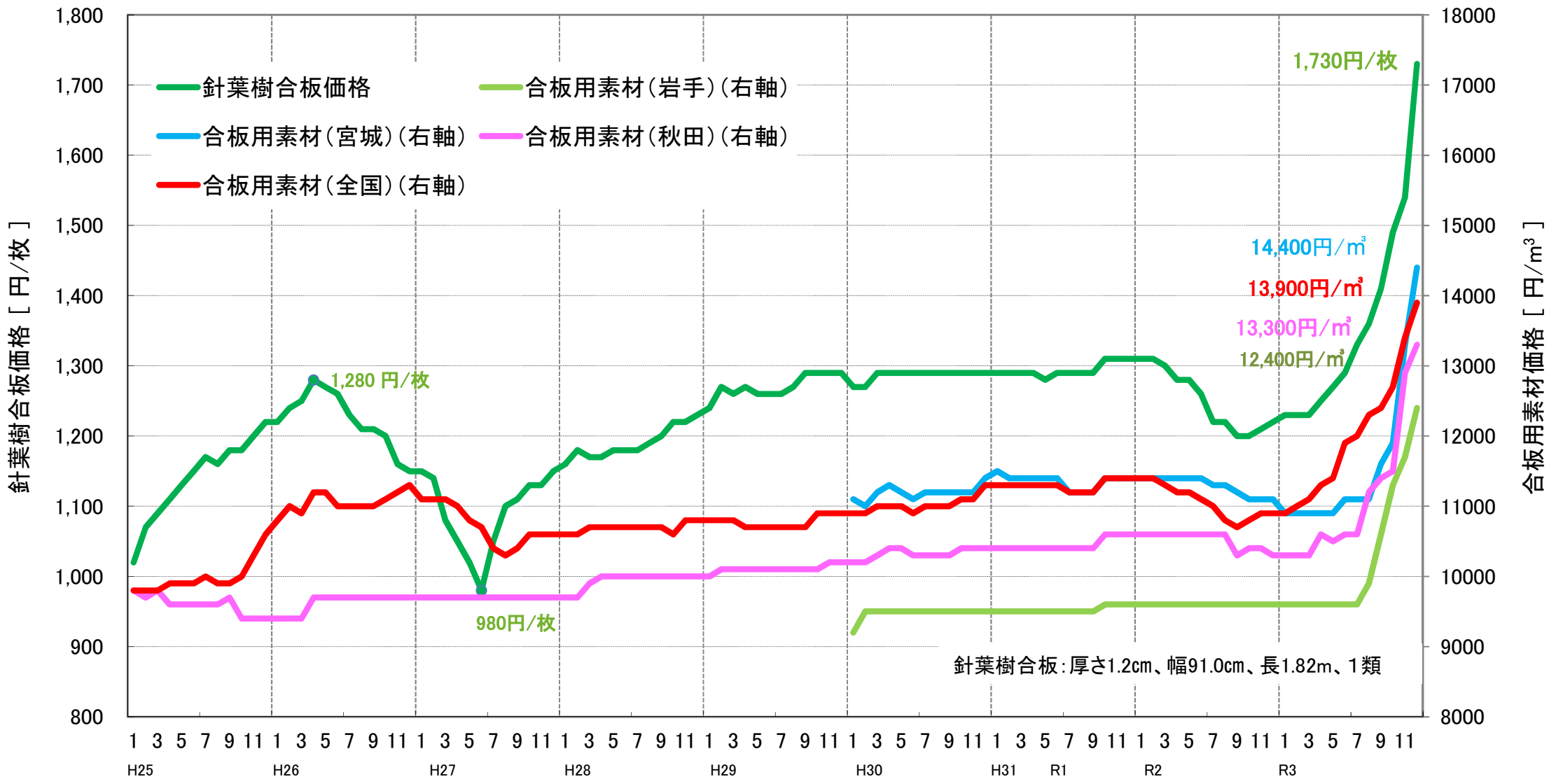
広葉樹材



出典：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」
 ※ 価格は工場着価格。
 ※ 平成30年1月から調査対象工場の見直しがあったため、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

針葉樹合板及び合板用素材価格の推移(平成25年1月～令和3年12月)

- 針葉樹合板価格は1,730円/枚。
- 合板用素材価格は岩手・宮城・秋田とも値上がりしている。



出典：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

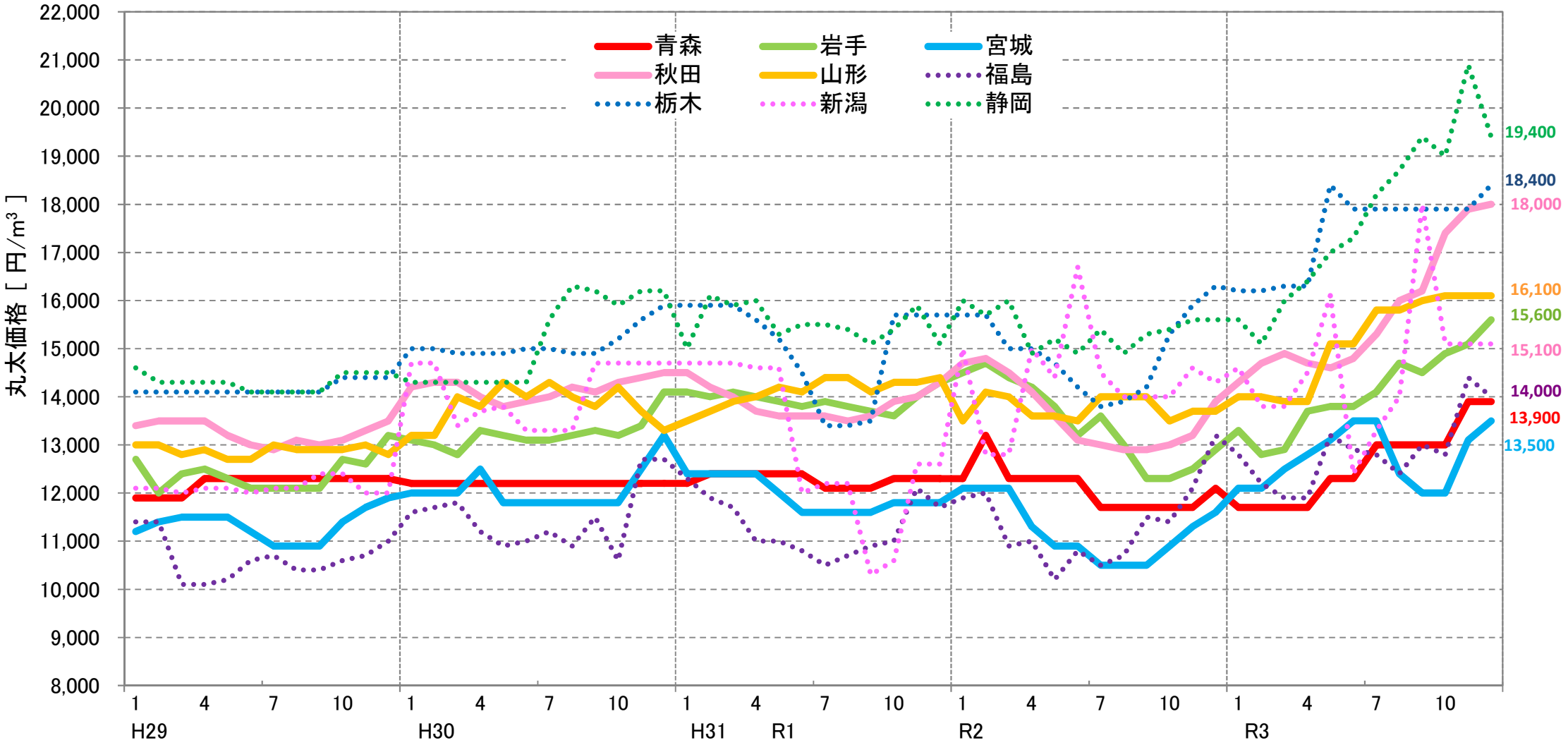
※ 平成30年1月に調査都道府県、調査対象工場の見直しを行ったことから、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

※ 針葉樹合板価格は、木材市売市場、木材センター及び木材卸売業者における小売業者への店頭渡し価格。合板用素材価格は、合単板工場着購入価格である。

■ 関東地方との木材価格の比較(平成29年1月～令和3年12月)

○すぎ中丸太価格は、岩手・宮城・秋田で強含み、青森・山形は保合で推移。
 ○ 栃木は強含み、福島・静岡は弱含み、新潟は保合で推移。

すぎ中丸太 3.65～4.00m (24～28cm)

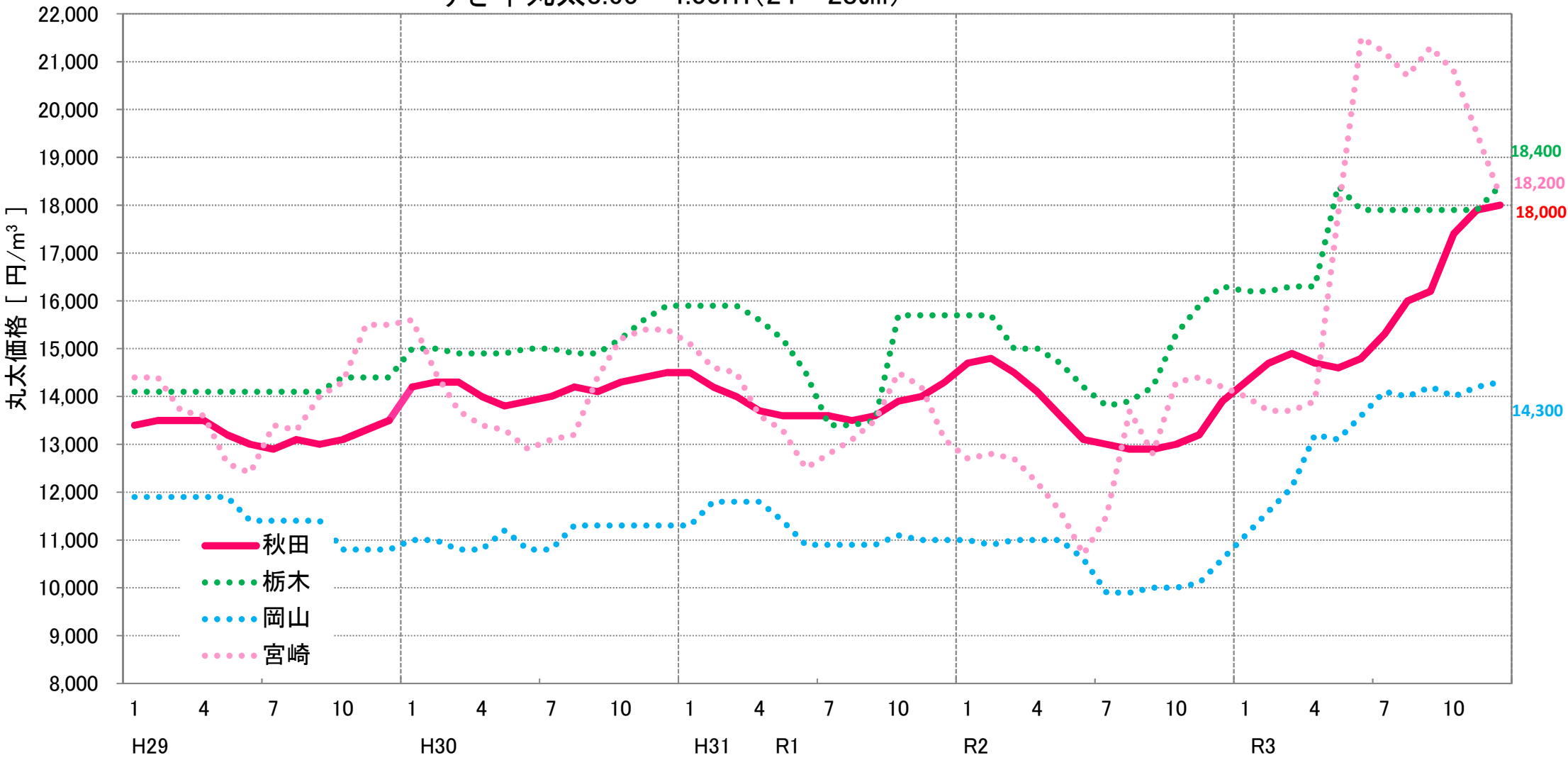


出典：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」
 ※ 価格は工場着価格
 ※ 平成30年1月から調査対象工場の見直しがあったため、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

■ 関東、関西、九州地方との木材価格の比較(平成29年1月～令和3年12月)

○ 秋田・栃木・岡山は強含み、宮崎は弱含みで推移。
 ○ 秋田と栃木では価格差が400円。

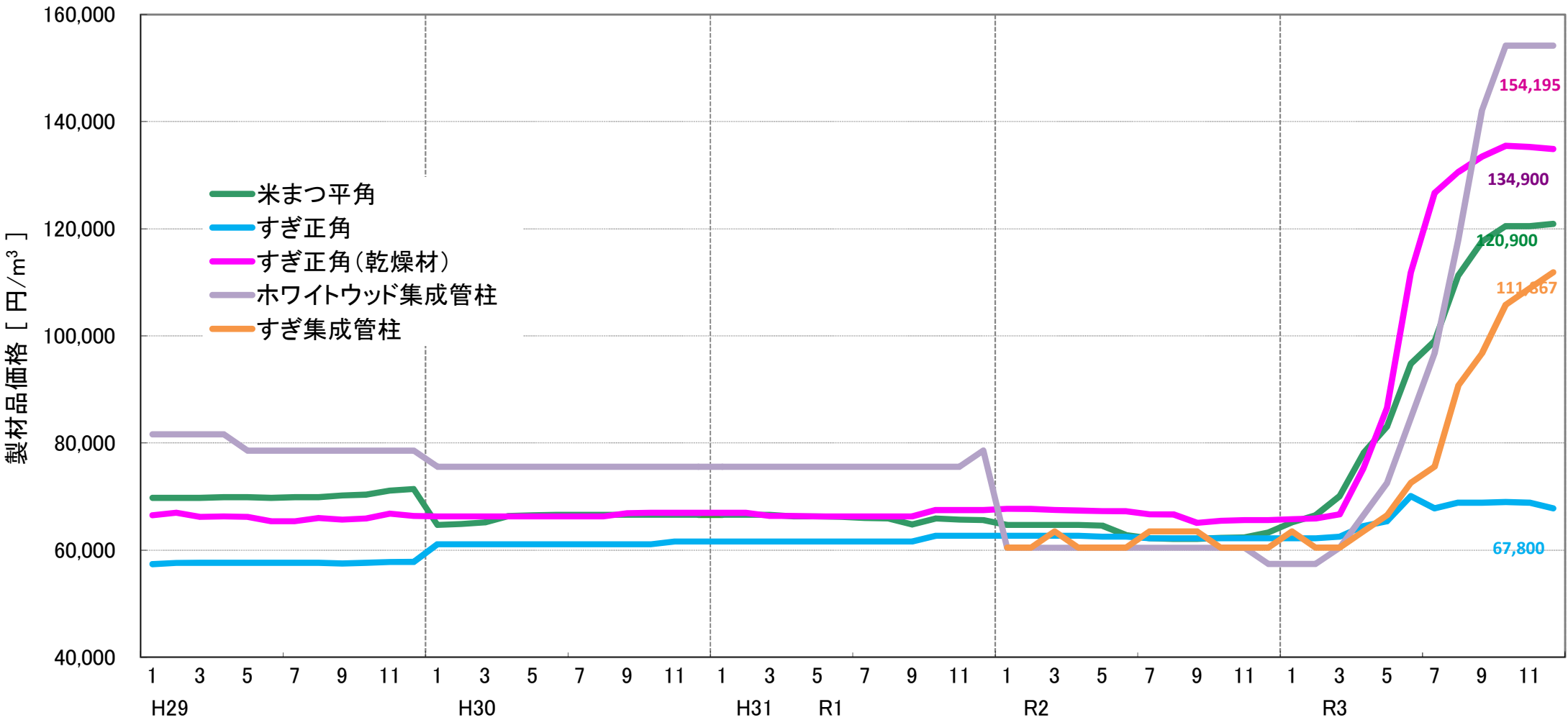
すぎ中丸太3.65～4.00m(24～28cm)



出典：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」
 ※ 価格は工場着価格
 ※ 平成30年1月から調査対象工場の見直しがあったため、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

■ 全国の製材品主要品目価格の推移(平成29年1月～令和3年12月)

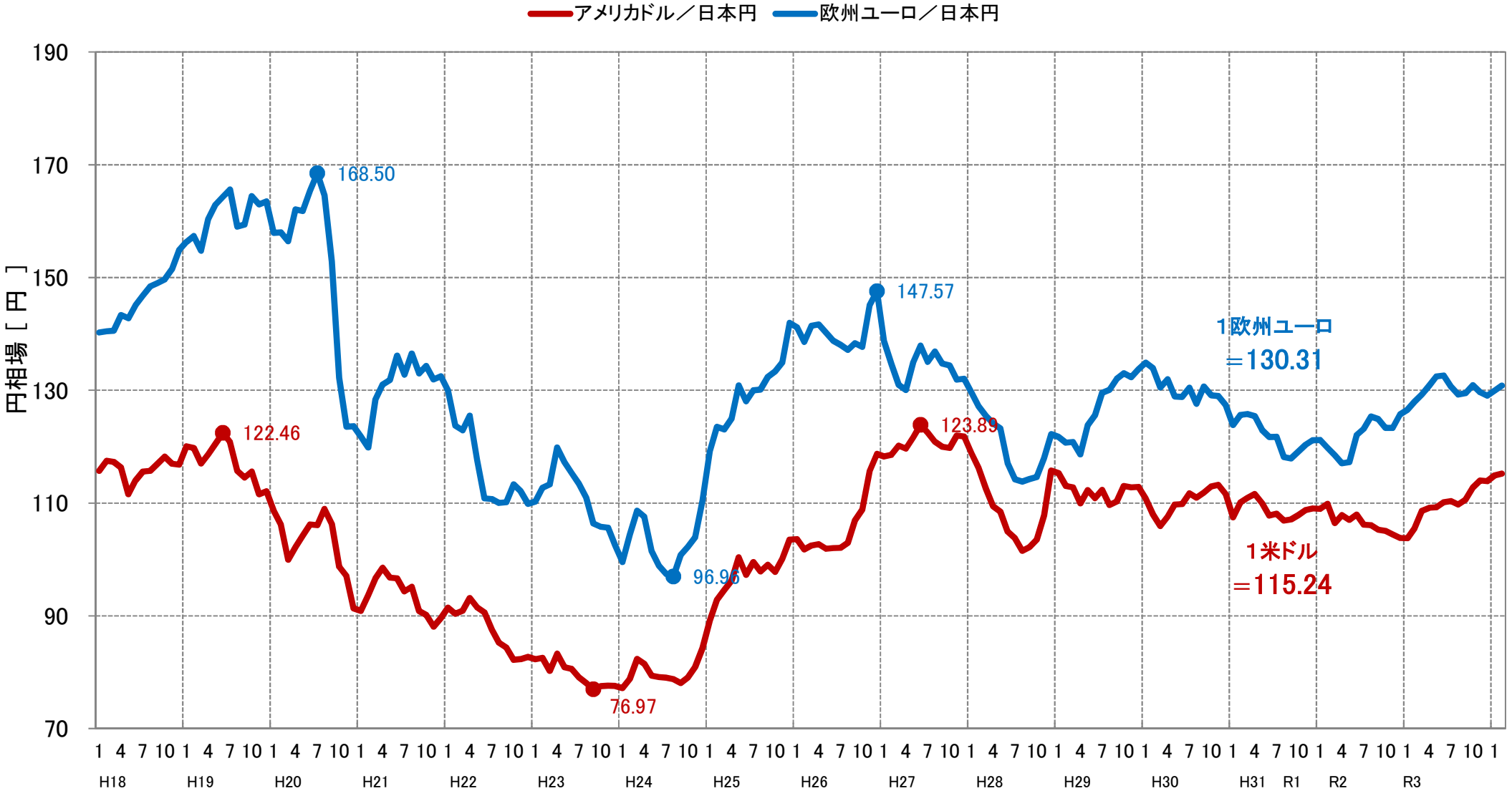
○ すぎ正角は弱含み、米まつ平角、すぎ集成管柱は強含み、ホワイトウッド集成管柱は保合で推移。



出典：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」
 ※1 価格は、令和2年1月以降のホワイトウッド集成管柱及びすぎ集成管柱は集成材工場出荷時の販売価格、それ以外は木材市売市場、木材センター及び木材卸売業者における小売業者への店頭渡し価格となる。
 ※2 平成30年1月に全製品で、また令和3年7月にすぎ正角で、調査都道府県、調査対象工場の見直しを行ったことから、それ以前の数値とは接続しない。
 ※3 令和2年1月からホワイトウッド集成管柱は規格及び調査都道府県、調査対象工場の見直しを行い、調査価格も※1の通り変更となったことから、令和元年12月以前の数値とは接続しない。

為替レートの推移(平成18年1月～令和4年2月)

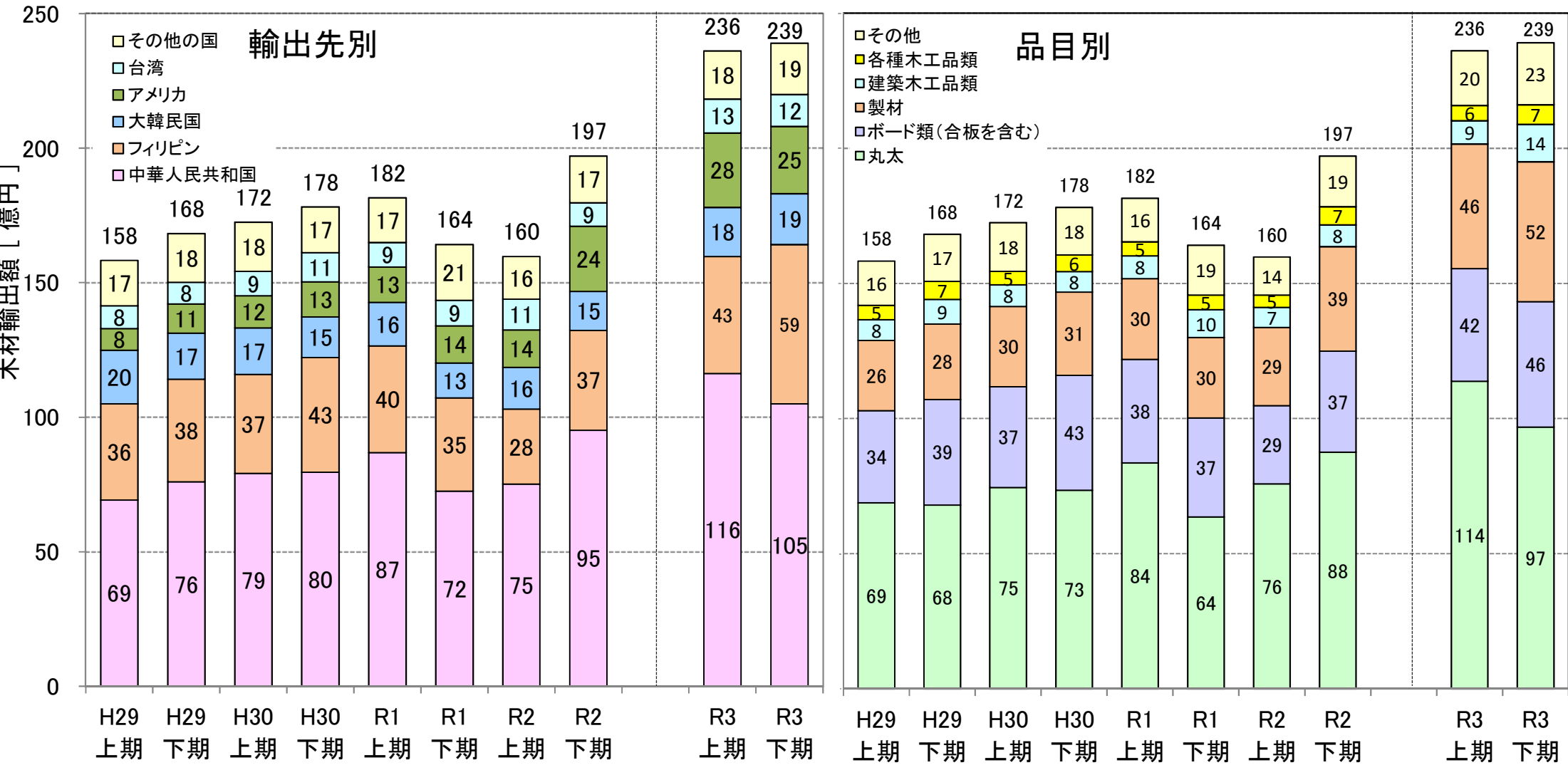
○ 米ドルは、令和4年2月28日現在115円台。
 ○ 欧州ユーロは、令和4年2月28日現在130円台。



出典：Yahoo!ファイナンス(毎月の値は月間の最高値と最低値の平均)

■ 輸出先別及び品目別の木材輸出額の推移(全国)

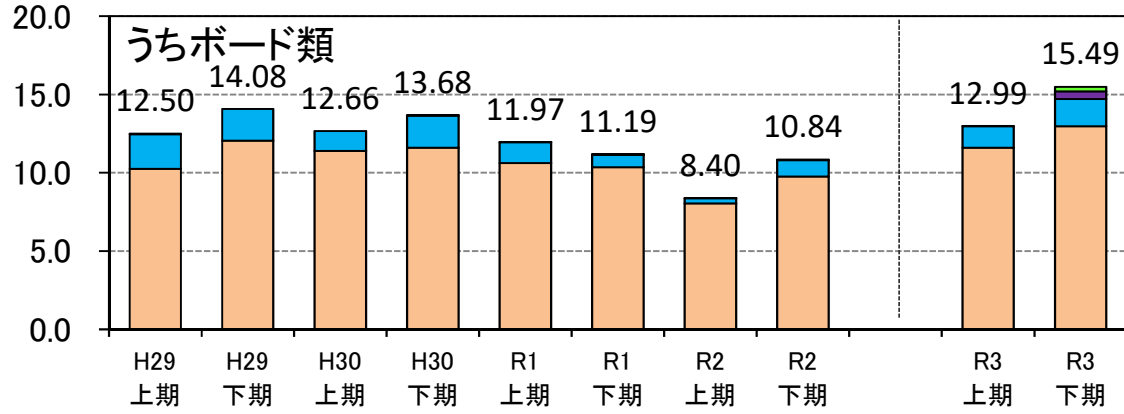
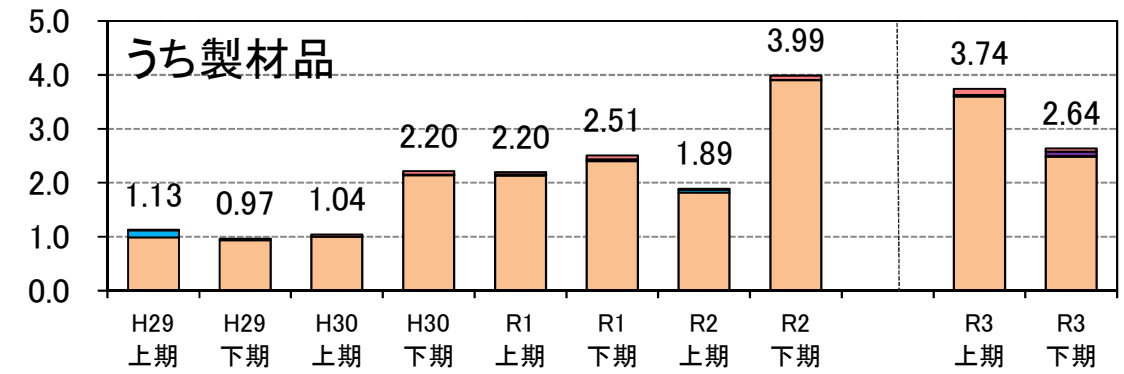
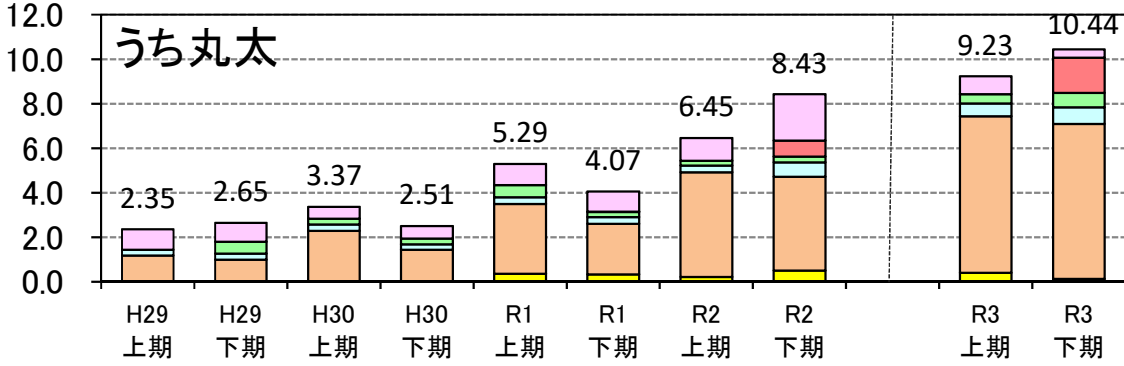
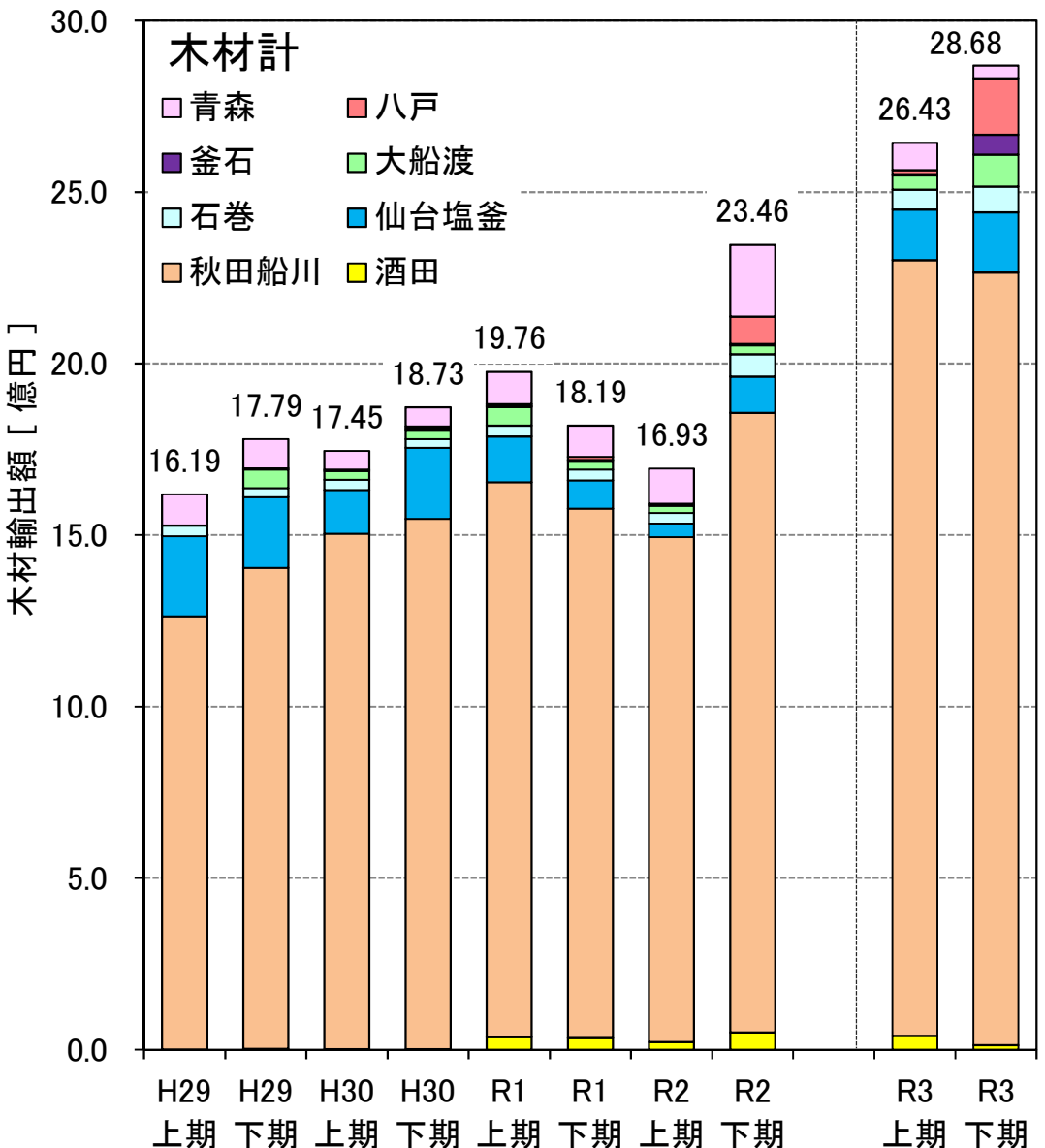
- R3年下期の木材輸出額は前年同期比で+21%となっている。
- R3年下期の主要相手国は、中国、フィリピン、アメリカ、韓国、台湾となっている。
- 品目別輸出額では丸太が最も高く、次いで製材、ボード類となっている。
- R3年下期の品目別輸出額は前年同期比で丸太+11%、製材+34%、ボード類+24%となっている。



出典：財務省「貿易統計：統計品別国別税関別一覧表」

■ 東北5県における木材輸出額の推移

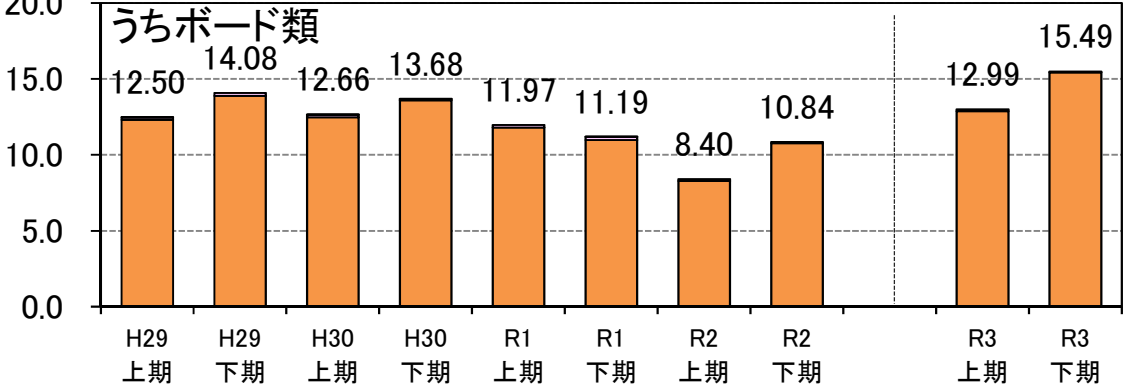
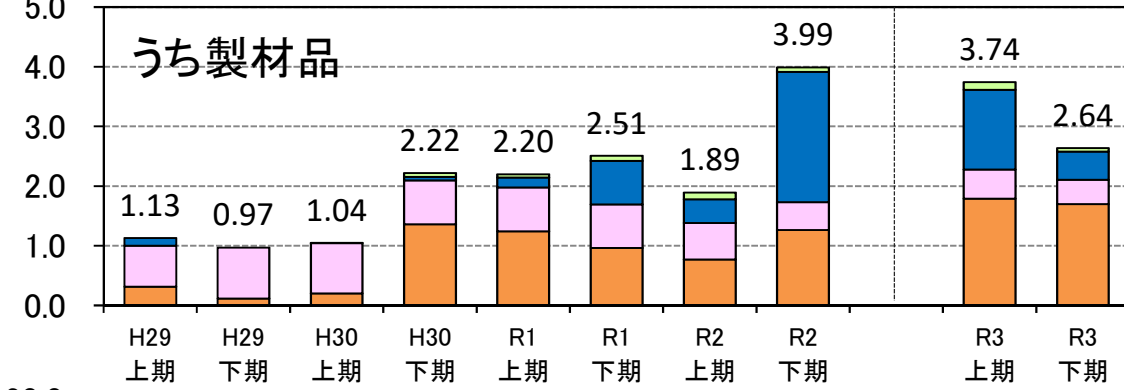
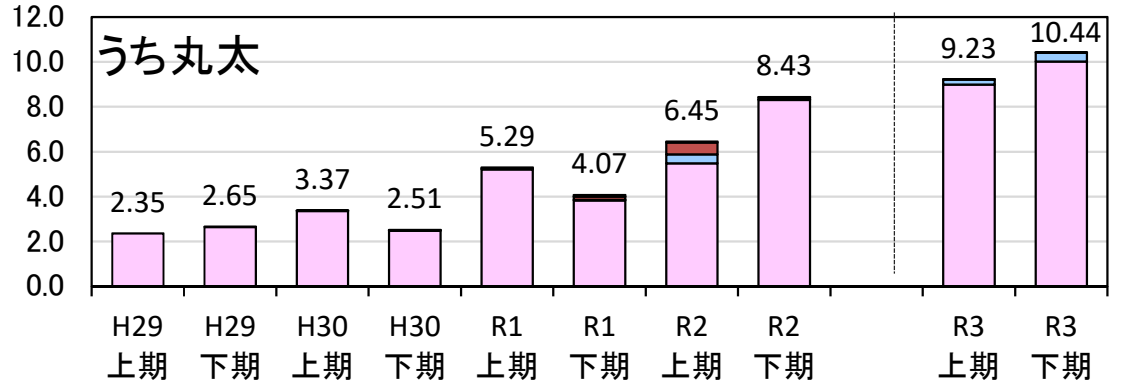
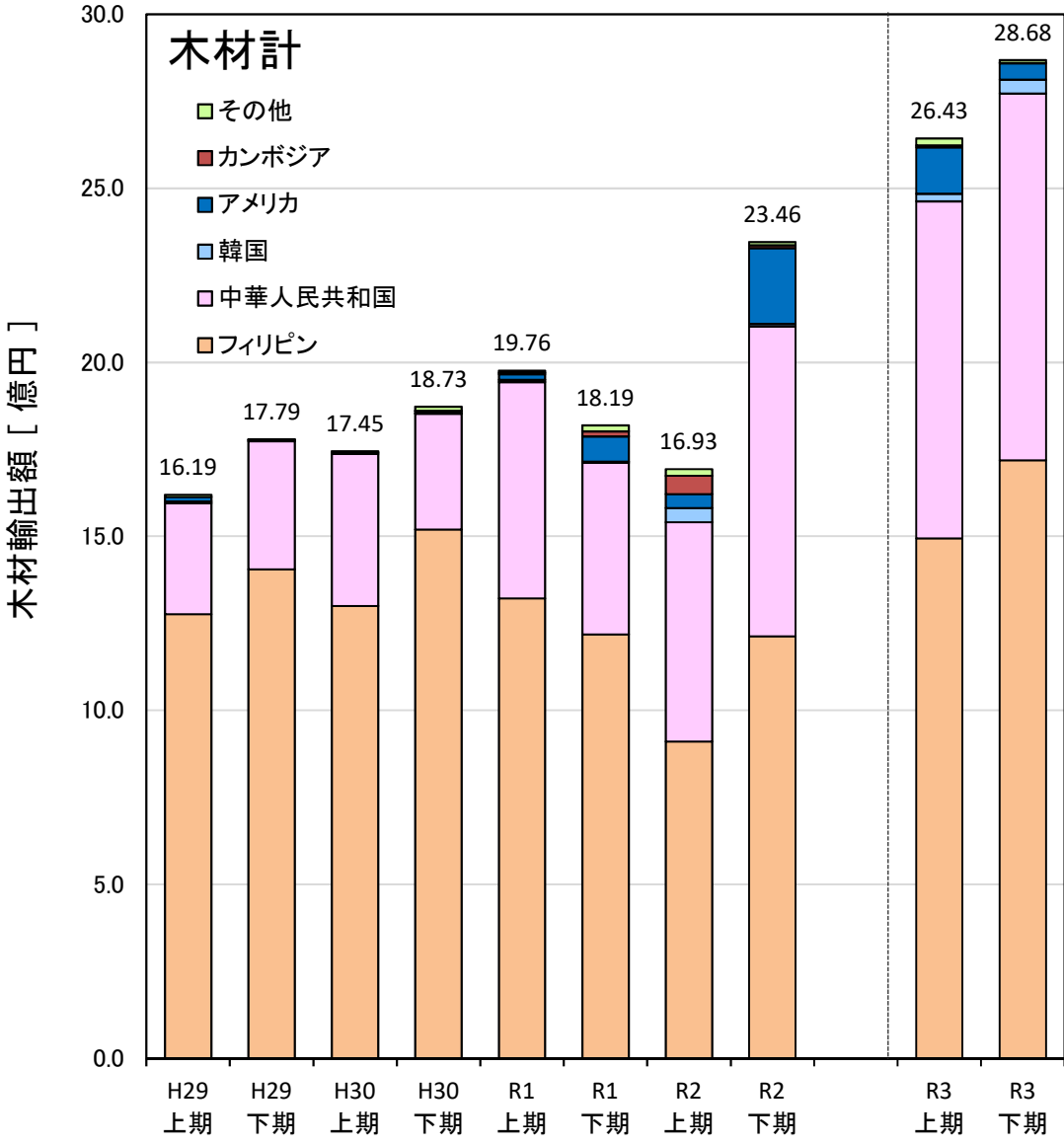
○東北5県におけるR3年下期の木材輸出額は前年同期比で+22%となっている。
 ○R3年下期の品目別輸出額は、前年同期比で丸太+24%、製材-34%、ボード類+43%となっている。



出典：財務省「貿易統計：統計品別国別税関別一覧表」

■ 東北5県における輸出先別の木材輸出額の推移

○ R3年下期の主要相手国は、フィリピンが最も高く、次いで中国、アメリカとなっている。
 ○ 品目別では丸太は中国が最も多く、製材品、ボード類はフィリピンが最も多い。

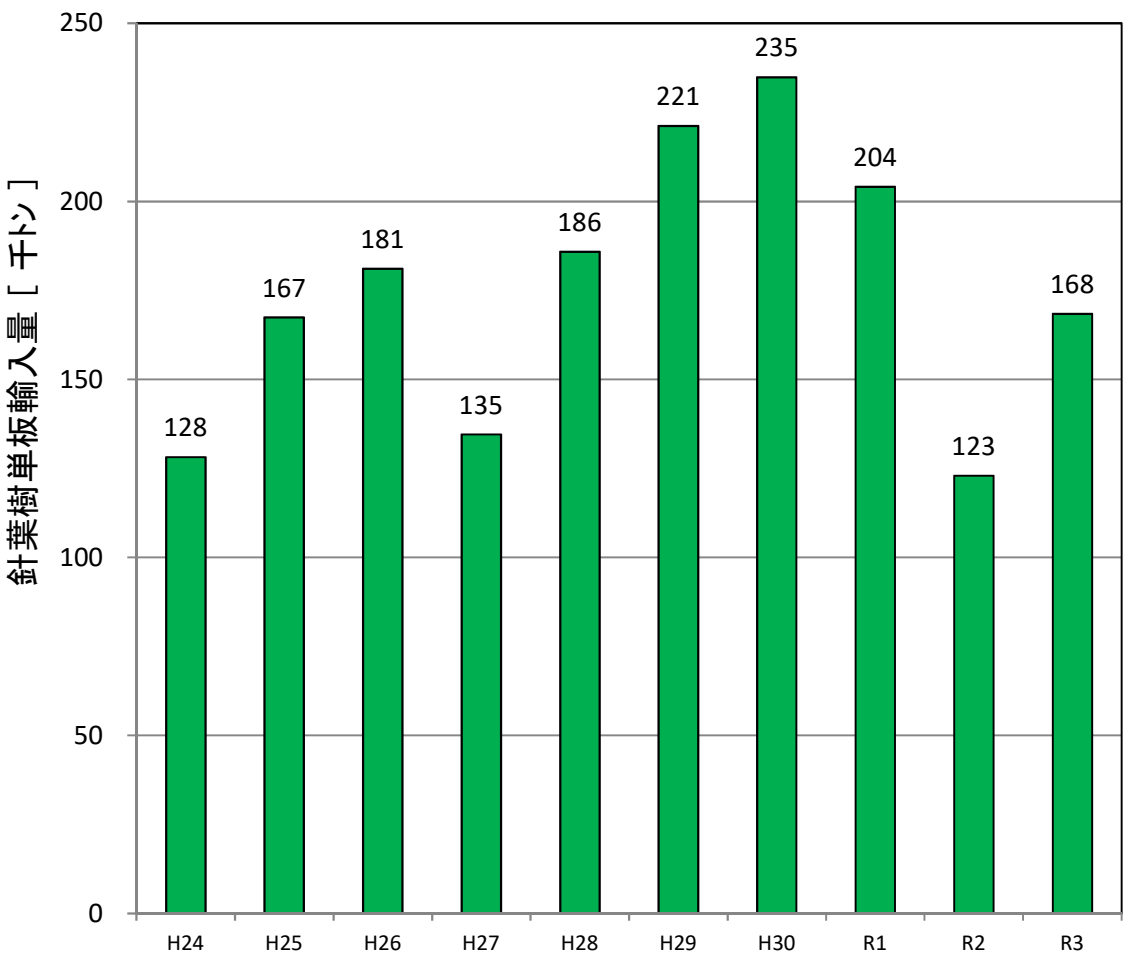


出典：財務省「貿易統計：統計品別国別税関別一覧表」

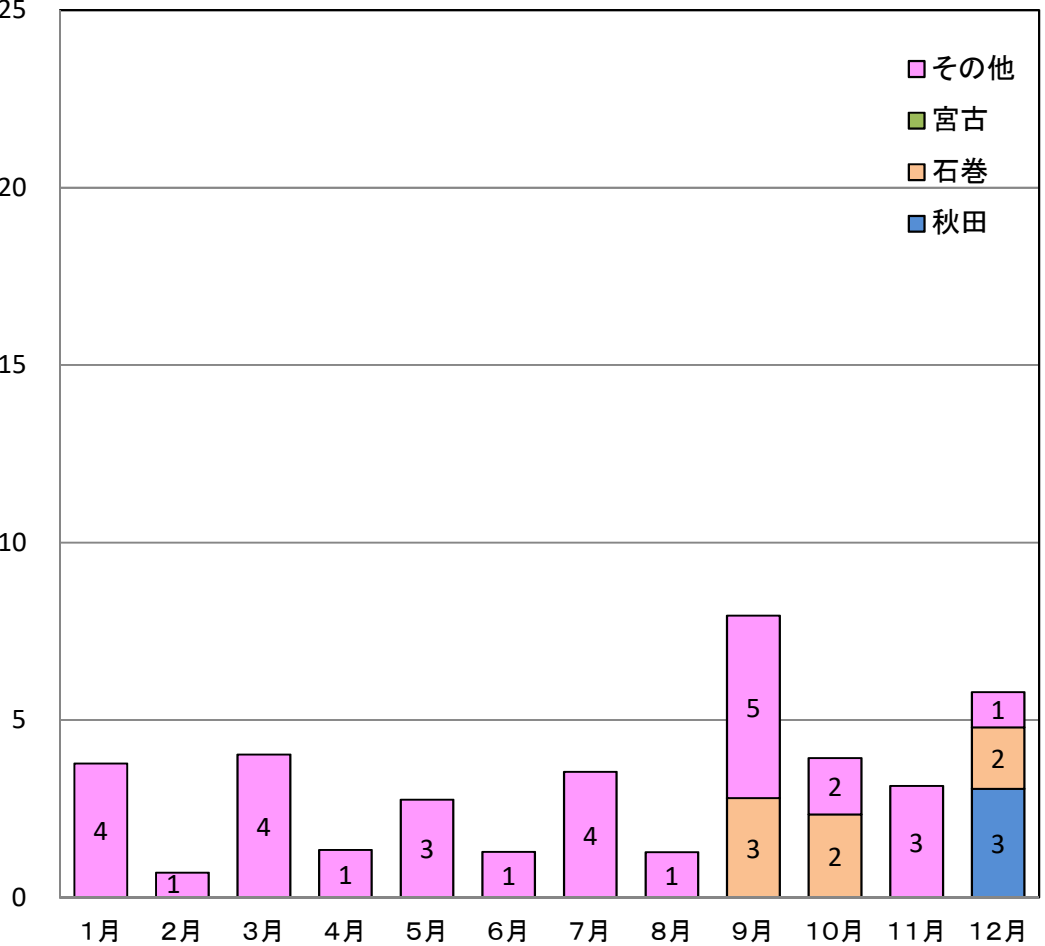
ロシアからの針葉樹単板輸入量の推移

○ ロシアからの針葉樹単板輸入量は前年比+37%となっている。
 ○ 確認できたR3年港別輸入量の比率は、秋田8%、石巻17%、その他75%となっており、その他の約80%は木更津であった。

針葉樹単板(ロシア)



R3年 月別港別輸入量

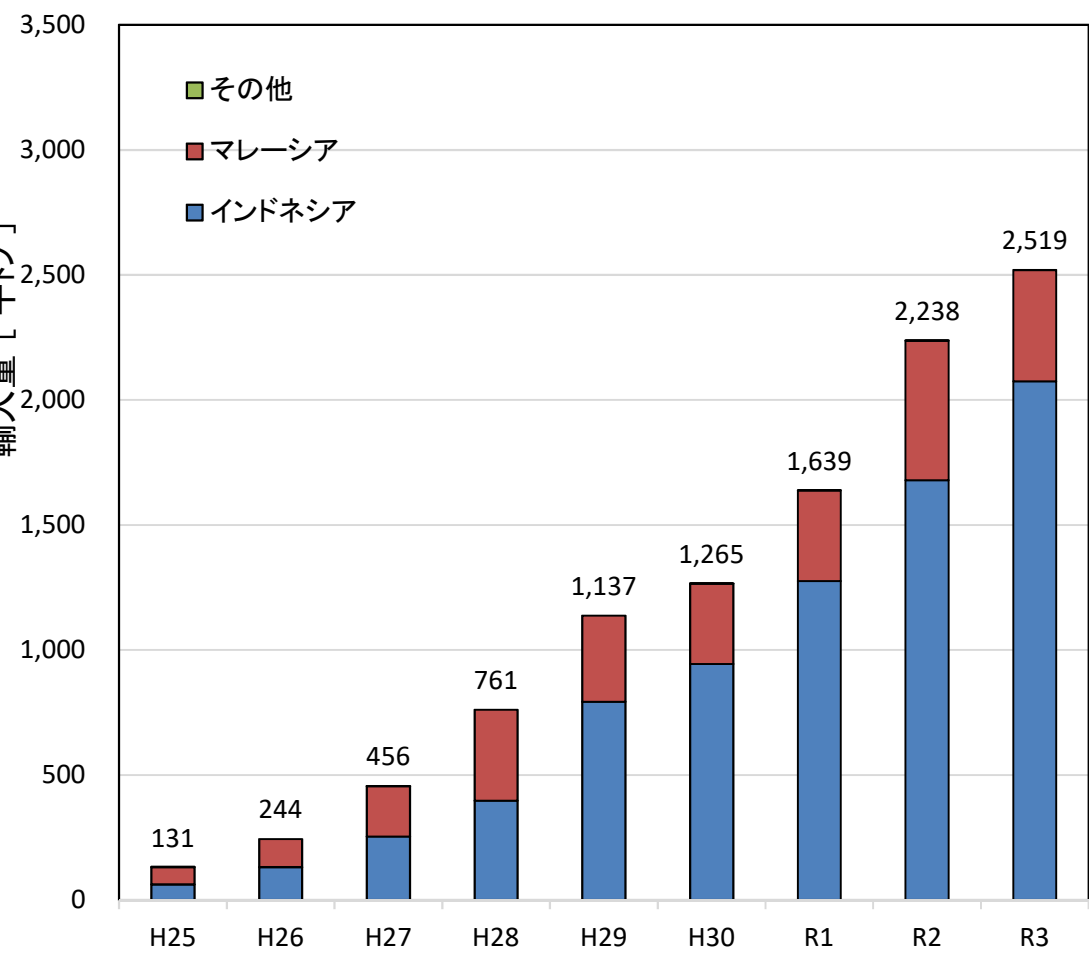


出典：財務省「貿易統計」より、左図「品別国別表」右図「統計品別国別税関別一覧表」
 注：税関別の数値は一部公表されないことがあるため、全国分の貿易統計の数字と税関別の数字は一致しないことがある。

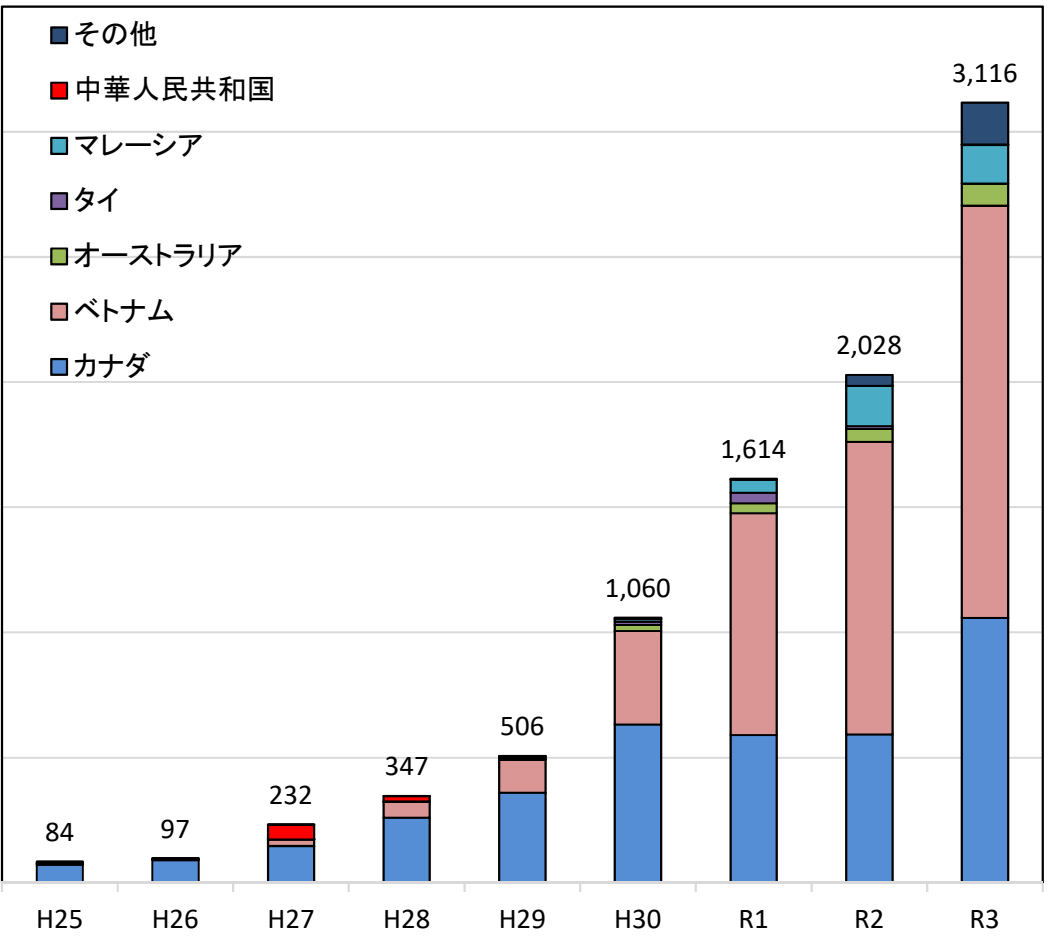
PKS・木質ペレットの輸入量の推移

○ PKSの年間輸入量は年々増加しており、R3年の輸入量は前年比+13%となっている。
 ○ 主な輸入相手国はインドネシア(82%)、マレーシア(18%)となっている。
 ○ 木質ペレットの年間輸入量は年々増加しており、R3年の輸入量は前年比+54%となっている。
 ○ 主な輸入相手国はベトナム(53%)、カナダ(34%)となっている。

PKS



木質ペレット



出典：財務省「貿易統計：品別国別表」